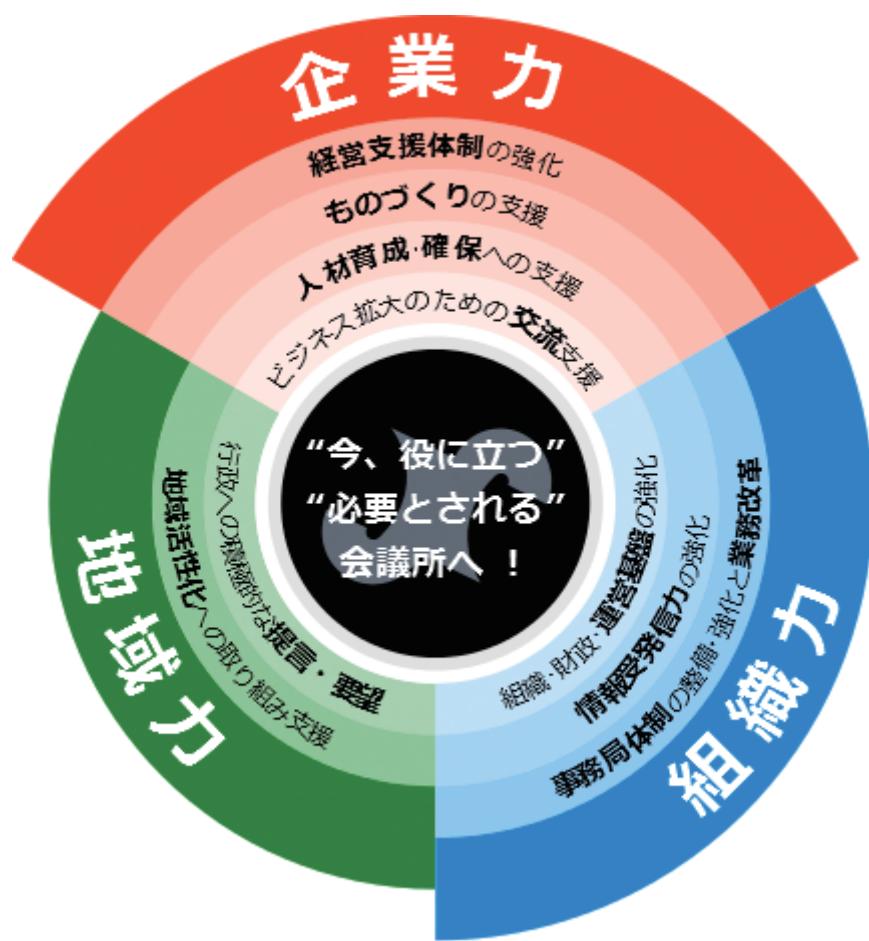


# 東広島商工会議所 中期行動計画



平成24年6月

東広島商工会議所

## 中期行動計画の策定にあたって

東広島商工会議所は、平成元年4月に西条町・八本松町・志和町・高屋町の四つの商工会の総意のもと、全国490番目の商工会議所として発足し、これまで広島県央の中核都市にふさわしい商工会議所を目標に、地域経済の活性化のための各種事業に取り組んで参りました。

この間、日本経済はもとより地域経済や商工会議所を取り巻く環境も大きく変化しており、事業者のニーズも多様化するとともに、より高度な内容となっております。

こうした中、今後とも商工会議所が地域の総合経済団体として、その使命・役割を果たしていくためには、経済社会情勢の変化に対応し、時代の要請や会員のニーズを捉えた事業活動の変革（イノベーション）に取り組んでいくことが求められています。

そのためには、当所の役割、活動内容や成果などが、会員の方々のみならず広く一般市民に理解され、当所の存在価値を高める活動の展開が不可欠であり、このことが地域経済の振興発展に寄与するものと考えます。

この様な問題意識の下、この度、会員ニーズ調査を実施し、商工会議所の現状の事業・サービスについて評価をいただき、取り組むべき活動方針として、今後3年間を目指とした「中期行動計画」を策定いたしました。

この行動計画は、「企業力」「地域力」「組織力」の3つを柱に具体的な取り組みを掲げ、限られた経営資源を効率的・効果的に活用し、より多くの会員メリットを感じていただけることを目標としております。

会員をはじめ役員・議員の皆様には、計画の一つひとつの事業について成果が上がりますよう、特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、計画の策定に際して、多大なご尽力を賜りました策定委員会ならびにワーキンググループの皆様に、心からお礼を申し上げます。

平成24年6月

東広島商工会議所  
会頭 岸田 正之



# 東広島商工会議所中期行動計画

## 目 次

### I. 基本理念

「今、役に立つ” “必要とされる” 商工会議所へ！」

1

### II. 行動指針

「企業力」 = 中小企業の経営力強化

2

「地域力」 = 地域力向上のための役割強化

「組織力」 = 組織・運営力の強化

### III. 行動指針に基づく実行計画

#### 1. 企業力アップ

(1) 中小企業の経営課題に対する経営支援体制の強化

3

(2) ものづくりの支援

4

(3) 人材育成・確保の支援

5

(4) ビジネス拡大のための交流支援

6

#### 2. 地域力アップ

(1) 国や自治体が取り組むべき施策の積極的な提言

7

(2) 地域活性化への取り組み支援

8

#### 3. 組織力アップ

(1) 商工会議所の組織・財政・運営基盤の強化

9

(2) 情報受発信力の強化

10

(3) 事務局体制の整備・強化と業務改革

11

### IV. 資 料

#### 1. 中期行動計画策定委員会及びワーキンググループ名簿

12

#### 2. 設置要綱

13

#### 3. 会議の開催状況

14

#### 4. アンケート調査結果（最終集計）

15

#### 5. 分析手順

36

#### 6. アンケート調査票

39

商工会議所は、商工会議所法に基づく特別認可法人であり、営利行為を禁じるとともに、地区内の商工業の総合的な発達と社会一般の福祉の増進を目的として定められています。商工会議所の運営については、コンプライアンス（法令遵守）を重視しつつ、設置目的を果たすため、より一層の努力を重ねる必要があります。

この度、さらに当所が地域の総合経済団体としての使命・役割を果たすため、現在実施している事業・サービスについての評価および今後の希望を調査したアンケート結果を基礎資料とし、商工会議所が担うべき本当の役割について再確認するとともに、中期的な行動計画を策定いたしました。

今後は、基本理念を次のとおり定め、魅力ある商工会議所づくりを推進いたします。

### “今、役に立つ”“必要とされる”商工会議所へ！

地域の活性化には、まず個別企業の活力強化が、最も基本的で優先されるべき要件となります。そのため、個々の会員が必要とするサポートのあり方を常に検証しながら経営支援に努め、「必要とされる存在」となるよう、更なる機能強化を図るとともに、実感できるメリットの提供を目指します。

また、地域のオピニオンリーダー（世論形成に重要な役割を演ずる人物）として、産業の発展に向けての積極的な政策提言活動に取り組むには、組織基盤の強化が不可欠であり、商工会議所自身も、常に戦略的発想を持ち、取り組むべき事業の選択と経営資源の集中による不断のイノベーションに努めます。

#### 《商工会議所法の定め》

##### (原則)

第4条 商工会議所等は、営利を目的としてはならない。

- 2 商工会議所等は、特定の個人又は法人その他の団体の利益を目的として、その事業を行つてはならない。
- 3 商工会議所等は、これを特定の政党のために利用してはならない。

##### (目的)

第6条 商工会議所は、その地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資することを目的とする。

商工会議所の価値は、個別の企業や単独の業界だけでは解決困難な課題や企業の活動基盤となる地域経済の抱える課題に対して、直接的および間接的に支援・解決の手助けをすることにあります。また、支援にあたっては盤石な経営基盤と柔軟な組織体制を整える事も重要となります。

そこで、『企業力』『地域力』『組織力』の3本を柱とし、それぞれの行動指針を次のとおり定めました。

### 企業力

### = 中小企業の経営力強化

企業を育てる商工会議所の目的を達成するため、会員企業のニーズに対応した事業・サービスを提供（展開）するとともに、新たな企業活動を支援し、経営力の向上に努めます。

### 地域力

### = 地域力向上のための役割強化

商工会議所という立場から、経済活動に関する諸制度の改善策を提案し、経営環境の整備に取り組むとともに、魅力ある街づくり等の推進により地域の活性化を図ります。

### 組織力

### = 組織・運営力の強化

商工会議所の存在意義を高めるため、事業活動の成果などを地域企業や住民に対して広く情報発信するとともに、新しい時代に対応した事業展開を目指し、機能の強化と拡充に努めます。

## 《企業力アップ》

## (1) 中小企業の経営課題に対する経営支援体制の強化

現状と課題

- 長引く景気の低迷により、経営環境は益々厳しく、企業の抱える経営課題は深刻化・多様化・高度化している。特に小規模事業者にとっては、自らの力では解決が難しい状況となっている。
- 厳しい内外環境を勝ち抜くには、自立的な中小企業の育成・強化が必要であり、自らが勝ち残ることができる力を備えることが求められる。
- 国・県・市および他の支援機関などの実施している支援施策は、そのメニューの多さから、事業者の抱えている問題はどの機関へ相談すれば良いのか分かりづらく、十分に活用できていないケースがある。

目的

- ① 地域企業のニーズや課題に迅速かつきめ細やかに対応できる体制を強化し、ワンストップによる相談・経営支援に努める。
- ② 高度で専門的な経営課題を解決するための専門家派遣（中小企業支援ネットワーク強化事業）を積極的に推進する。
- ③ 経営企画、販売・マーケティングおよび技術・製品開発などの専門的指導により、創業や経営改善・経営革新を支援する。

実行計画

- ①-i ニーズの収集とコミュニケーションを図るため、聴き取りシートを持参した巡回強化に努める。また、同時に事務代行の利用促進を行い、実感できるメリットを提供する。【 H24 - 企業指導課 】
- ①-ii 無料相談日の内容および専門相談員を見直し、ニーズに合ったメニューに変更する。【 H25 - 企業指導課 】
- ②-i 企業指導課と応援室・支援室で定期的な連絡会議を開催し、計画的な巡回による利用促進に努める。【 H24 - 企業指導課・応援室・支援室 】
- ②-ii 支援可能な分野や相談事例を整理したパンフレットを作成し、巡回などでPRする。【 H25 - 応援室・支援室 】
- ③-i 経営革新計画の申請手続きのサポートを強化し、承認件数を増加させる。【 H24 - 応援室・支援室 】
- ③-ii コラボスクエアと連携し、起業に関心のある方を対象とした創業塾や中小企業向けの経営革新塾を開催する。【 H25 - 応援室・支援室 】

※ 【 】内は実施年度および担当部署を記載しております。

## (2) ものづくりの支援

現状と課題

- これまで日本経済を支えてきた製造業は、年々厳しさを増す中、生産コストを安く抑えられる海外へ次々と拠点を移しており、産業の空洞化や“ものづくり”的技術水準の低下が懸念されている。
- 大学や研究機関が集積している当地域の利点を活用できる仕組みはあるものの、十分に機能しておらず、せっかくの地域資源を有効利用できていない。

目的

- ① 補助金・助成金等を活用し、技術開発および実用化を支援する。
- ② 産学官による新技術の開発、新産業の創出を支援するとともに、大学のシーズを上手に汲み上げ、会員企業と共同で実用化させる仕組みづくりに取り組む。

実行計画

- ①-i 工業部会等と応援室・支援室の連携を強化することで、企業情報の収集に努め、積極的な利用促進を図る。【H24 - 産業振興課・応援室・支援室】
- ①-ii 補助金・助成金等の情報を分かりやすく整理してPRするとともに、申請書や報告書の作成指導を強化する。【H25 - 応援室・支援室】
  
- ②-i 企業の持つ技術的な課題を解決するため、大学や研究機関への紹介窓口を設置する。【H24 - 応援室・支援室】
- ②-ii 大学・研究機関が開催するセミナーなどの情報を適宜提供するため、メーリングリストの登録を推進する。【H25 - 産業振興課・応援室・支援室】

### (3) 人材育成・確保の支援

#### 現状と課題

- 企業を支える経営資源の一つである「ヒト」は、育成に時間がかかるという特別な性格を有することから、その教育・訓練投資を小規模事業者が独自に行うことには難しい。
- 少子高齢化の進展によって労働力人口が減少していく中、安定した経営を継続するためには次代を担う人材の確保が不可欠であるが、学生の就職活動は大手志向が強いため、地元中小企業に目が向きにくい。
- 自社の持つノウハウの伝承と更なる上積みには、若者の雇用のみならず、自社に不足している技術・知識を持った人材の確保が必要であるが、情報を得ることが難しい。

#### 目的

- ① 経営者や従業員のスキルアップを目的としたセミナー・講習会を強化する。
- ② 大学・市役所・ハローワーク等と連携し、優秀な学生の東広島市内企業への就職を支援する。
- ③ 企業を退職した就労意欲のある豊富な技術や幅広い人脈等を持った高齢者と、即戦力（求めている人材）を採用したい中小企業のマッチングを支援する。

#### 実行計画

- ①-i セミナー開催後のアンケート調査票の内容を見直し、よりニーズに合った講習会の立案に役立てる。【 H24 - 産業振興課 】
- ①-ii どんな業種・職階にも求められる「ヒューマンスキル（ヒアリング力・交渉力・提案力・向上心・前向きな姿勢）」に関する講習会を実施する。【 H25 - 産業振興課 】
- ①-iii 人材育成・確保に関する研究会を設置し、プレゼンテーションや書類による講習会の内容審査や講師選定を実施する。【 H26 - 産業振興課 】
- ②-i 東広島市就職促進会議・東広島市雇用対策協議会等を通じ、企業と大学の雇用情報交換を活発化させ、地元企業への就職促進を図る。【 H24 - 産業振興課 】
- ②-ii インターンシップを希望する学生と、それを受け入れる企業との橋渡し役となり、地元企業への就職促進と知名度の向上に努める。【 H24 - 産業振興課 】
- ③-i 経営課題を聴取・整理し、課題解決につながる最適なOB人材を選定し、マッチングを行う。【 H24 - 応援室 】

## (4) ビジネス拡大のための交流支援

現状と課題

- 商工会議所は多種多様な業種の事業所で構成されているが、現在実施されている活動は業種分類による部会活動が主となっており、異なる業種による交流の場が不足している。
- 経済のグローバル化により、国内の需要だけでなく海外をにらんだ経営計画が必要となっているが、未知の部分が多く、不安を抱えている。

目的

- ① 商工会議所というステージを活用した会員交流会を開催し、ビジネス交流の場づくり・仕掛づくりに取り組む。
- ② 国際関係団体や民間企業と連携し、地域企業の海外進出や国際商取引の事業展開を支援する。

実行計画

- ①-i 東広島市内の事業者だけでは、ビジネスに繋がる範囲が狭すぎるため、広島県全域を対象とした異業種の交流会などの実施について、広島県商工会議所連合会に要望する。【 H24 - 産業振興課 】
- ①-ii 全国の商工会議所が共同運営する企業情報サイト（ザ・ビジネスモール）および東広島地域技術データバンクの登録を推進し、会員の情報発信強化を図る。【 H25 - 企業指導課・応援室・支援室 】
- ①-iii 会員事業所とマスコミ関係者とのパイプ役となり、新商品・新サービス・展示会等の情報を記事に掲載してもらう会員サービスを提供する。  
【 H26 - 企業指導課 】
- ②-i 國際商取引に関する無料相談日を設置する。【 H25 - 産業振興課 】
- ②-ii 國際化を支援するため、関係機関と連携した海外投資環境情報・貿易取引照会情報等の提供の強化に取り組む。【 H26 - 産業振興課 】

## 《地域力アップ》

### (1) 国や自治体が取り組むべき施策の積極的な提言

現状と課題

- 商工会議所の持つ大きな役割の一つである国会や行政等に対する建議要望活動は、一定の成果をあげているが、あまり認知されていない。
- 会員事業所や市民から評価され、信頼される地域の総合経済団体であるためには、地域の実態・ニーズを的確に捉えた政策提言を行う必要があるが、現状では十分な成果をあげているとは言い難い。

目的

- ① 産業界のオピニオンリーダー（世論形成に重要な役割を演ずる人物）として地域の声を的確に集約し、効果的な提言・要望活動を実施する。
- ② 積極的な提言活動を行うため、商工会議所内部組織体制の整備および他団体との連携体制の構築を図る。

実行計画

- ①-i 日本商工会議所を通じた国政への積極的な提言・要望活動（税制・規制緩和など）を引き続き行う。【H24 - 産業振興課】
- ①-ii 提言・要望をより実現性の高いものとするため、各階層での事前協議・調整を徹底する（市長-会頭、部長-専務・局長、課長-課長など）。  
【H24 - 産業振興課】
- ①-iii 「事業活動の見える化」を図るため、要望書を提出した報告だけでなく、取りまとめの過程から最終結果までを積極的に情報公開し、会員のみならず一般市民の認知度を高める。【H25 - 産業振興課】
- ②-i 巡回指導の徹底や業種ごとの組合・工業団地自治組織等との連携強化によって地域の意見を抽出し、部会・委員会で協議・整理する仕組みを構築する。  
【H25 - 企業指導課・産業振興課】

## (2) 地域活性化への取り組み支援

現状と課題

- 地域経済を活性化させるためには、地元住民の理解を得ながら計画的な街づくりを推進する必要がある。特に、人の集まりやすい環境づくりが重要となるが、思うような成果が出ていない。
- “東広島市”の知名度が低く、酒蔵などの地域資源を活かす取り組みが不十分である。また、観光メニューが少なく魅力に欠けている。

目的

- ① 中心市街地および周辺地域の活性化に向け、行政、商店街および地域などの協力体制を構築するとともに、民間による活性化事業を支援する。
- ② 地域資源を活用した広域連携による観光振興および新たな観光資源の発掘を支援する。

実行計画

- ①-i 中心市街地活性化協議会を法定の協議会へ移行するとともに、東広島市が策定する「中心市街地活性化基本計画」において、具体的な民間事業を提案する。また、中心市街地の賑わい創出のための事業をサポートする。  
【 H24 - 産業振興課 】
- ②-i 他の地域の成功事例を研究し、広域観光ルートの整備等についての提言・要望活動を実施する。【 H25 - 産業振興課 】
- ②-ii 産業観光ルートを作成し、市外からの流入人口を増加させ、企業の取引拡大や市内消費の向上、人的・文化的交流につなげる。【 H26 - 産業振興課 】
- ②-iii 留学生・外国人労働者・外国人観光客を呼び込むため、プライスカードや商品説明の外国語表記（英語・中国語・韓国語など）を推進する。  
【 H26 - 産業振興課 】

## 《組織力アップ》

### (1) 商工会議所の組織・財政・運営基盤の強化

現状と課題

- 商工会議所が地域産業界の代表として発言力を強めるには、高い組織率に支えられた団体であることが重要である。しかし、景気の低迷や高齢化に伴って脱会が増加している。また、加入メリットを明確にできていない現状から、新規加入も伸び悩み、組織率が低下している。
- 部会で実施している各種事業への参加については、一般会員の参加者は増えず、参加メンバーの大半を役員が占めている。また、活動内容も会員ニーズを反映しているとは言い難い。
- 若手経営者や後継者が情報交換・自己成長の場として組織している青年部や、消費者・生活者の視点から企業・地域活動を分析することのできる女性会の能力を十分に活用できていない。

目的

- ① 新規会員の加入促進と既存会員の減少防止策の実施により会員数を増やし、商工会議所の基盤強化を図る。
- ② 部会運営の見直し等により、会員の会議所事業への参画意識を高めるとともに、参加しやすい環境を整備し、組織運営体制の活性化を図る。
- ③ 青年部・女性会の積極的な活動を未加入事業者に広くPRすることにより、商工会議所の存在意義を高め、新規会員の獲得につなげる。また、経営者としての資質向上と組織の活性化も図る。

実行計画

- ①-i 市役所・法務局・保健所・税務署・ハローワーク・金融機関・サイエンスパーク・サンスクエア・駅などの協力を得て、会議所のPRポスターの掲示やパンフレット配布を実施する。【H24 - 組織基盤対策室・企業指導課】
- ①-ii 小規模事業者の一助となるべき共済制度について、ニーズと保障内容のミスマッチを検証し、一般的な生命保険との差別化を図りながら加入者からみて魅力的なラインアップに変更する。【H26 - 組織基盤対策室】
- ②-i 正副会頭と四部会長との意見交換会を定期的に開催し、執行部および部会間の連携強化に努める。【H24 - 産業振興課】
- ②-ii 現在実施している参加者の少ない事業をスクラップし、会員ニーズに合った事業に取り組む。【H25 - 産業振興課】
- ②-iii 部会役員を、業種ごとの組合や工業団地自治組織、商店街等から代表者を選出いただきて委嘱するなど、各所属組織で集約された意見・要望を活かせる運営体制づくりに取り組む。【H25 - 産業振興課】
- ③-i 正副会頭と青年部・女性会との意見交換会を定期的に開催するとともに、これまでオブザーバー出席している会議では、活動報告の場を設け、その取り組みについての理解を深める。【H24 - 産業振興課】

## (2) 情報受発信力の強化

現状と課題

- 現在、商工会議所が実施している情報発信は、主に毎月1回発行する“所報”とインターネット上の“ホームページ”である。これらの方では一方的な情報提供でしかなく、会員事業所のニーズを把握することが難しい。
- 情報チャネル（経路）が充実していない上に“待ちの姿勢”では、時代に合った提供方法とは言えない。

目的

- ① 会員ニーズを常に把握する仕組みづくりを行い、商工会議所に対する要望を迅速かつ的確に業務運営へ反映させる体制を構築する。
- ② 所報の情報内容の見直しおよびソーシャル・ネットワーキング・サービス（インターネット上で構築された社会的ネットワークサービス）等の活用により、会員企業との双方向コミュニケーションの強化を図る。

実行計画

- ①-i ホームページに質問コーナーを設置し、迅速な対応（3営業日以内の回答）に努める。【H24 - 総務課】
- ①-ii 巡回で得た要望や情報を、部会や委員会などの協議の場に繋げるため、事務引き継ぎフォーマットを作成し、事務局組織内の連携を強化する。【H25 - 企業指導課・産業振興課】
- ②-i 日頃から新聞社支局の記者などのプレス関係者との連絡を密にするようマスコミ担当職員を設置し、地元紙やFMなどを活用したPR強化に取り組む。【H24 - 総務課】
- ②-ii フェイスブックページを作成し、情報受発信力を強化する。【H25 - 総務課】
- ②-iii 所報の誌面構成や内容等の一層の充実を図り、より効果的な広報活動を行う。【H26 - 総務課】

### (3) 事務局体制の整備・強化と業務改革

#### 現状と課題

- 長きに渡って継続して実施されてきた事業について、見直される機会が無かった。法令順守・設置目的の見地から、既に役割を終えた事業、商工会議所の役割から外れている事業を整理し、会員ニーズに合ったサービスを提供するための事務局体制づくりを含め、改革を進める必要がある。
- 会員事業所から頼られる存在になるためには、経営相談に応えることにつけるスキルと、それを解決しようとする姿勢が必要である。

#### 目的

- ① 前例踏襲型の事業形態からの脱却を目指し、限られた経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）の効果的な投入により、事務事業の効率化と円滑化を図る。
- ② 年々多様化・高度化する会員ニーズに対応できるよう、職員の意識改革や自己研鑽を促進する。

#### 実行計画

- ①-i 組織・運営について、効率性を重視した企業経営的なマインドを持ち、成果に対しての評価を行うための業務評価システムを構築し、費用対効果による事業の見直し（スクラップ＆ビルド）を実施する。  
【 H24 - 総務課・企業指導課・産業振興課 】
- ①-ii 商工会議所の設置目的と本来の役割について再確認するため、運営を担う役員および実務を担う職員を対象とした研修会を実施する。【 H25 - 総務課 】
- ②-i 担当職務によって必要な知識を得るために外部研修に積極的に参加させる。  
【 H25 - 総務課・企業指導課・産業振興課 】
- ②-ii 組織のパフォーマンスを最大限に引き出すため、管理職の人材育成・管理能力の向上を図る。【 H25 - 総務課 】
- ②-iii 職員の取得資格および実務経験を整理し、長期的なキャリアマネジメントに基づいた人事異動を実施する。【 H26 - 総務課 】

## 1. 中期行動計画策定委員会及びワーキンググループ名簿

中期行動計画策定委員

役名	氏名	役職名
委員長	岸田正之	会頭
副委員長	奥本松樹	副会頭
委員	佐々木 隆一	副会頭
//	東 隆志	副会頭
//	末國博文	専務理事
//	山手重三	商業部会 部会長
//	小田原 嘸	工業部会 部会長
//	上垣 健	建設部会 部会長
//	牧尾 良二	サービス部会 部会長
//	川崎 弘敬	運営委員会 副委員長
//	藤原 弘文	経済産業委員会 副委員長
//	石竹 常良	地域開発委員会 副委員長
//	上田 裕子	文化交流委員会 副委員長
//	徳森 昌広	小規模振興委員 代表
//	竹土井 太郎	青年部 会長
//	中村 恵子	女性会 会長
//	宮地 壽	広島大学 副理事（社会連携担当）
//	石丸 敏和	東広島市 産業部長

ワーキンググループ委員

役名	氏名	所属等
グループ長	奥本松樹	副会頭
委員	末國博文	専務理事
//	竹下周作	商業部会
//	島治正	工業部会
//	花岡徹	建設部会
//	西川里樹	サービス部会
//	樽本陽輔	青年部
//	山本良子	女性会
//	遠山文雄	一般財団法人ひろぎん経済研究所 主任研究員

## 2. 設置要綱

### 東広島商工会議所中期行動計画策定委員会設置要綱

#### (趣旨)

第 1 条 この要綱は、東広島商工会議所中期行動計画策定委員会の設置、組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

#### (設置)

第 2 条 商工会議所の機能強化を図り、会員企業のニーズを捉えた事業活動を推進する東広島商工会議所中期行動計画（以下「行動計画」という。）を策定するため、東広島商工会議所中期行動計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

#### (所掌事項)

第 3 条 策定委員会の所掌事項は、次の各号に掲げるとおりとする。

（1）商工会議所の組織・運営に関する中期的な行動計画の策定に関すること。

（2）その他行動計画の策定に関し必要な事項。

#### (組織)

第 4 条 策定委員会は、20人以内の委員をもって組織し、学識経験者、行政関係機関及び商工会議所役員・議員等のうちから会頭が委嘱する。

#### (任期)

第 5 条 策定委員会の委員の任期は、行動計画の策定をもって満了とする。

#### (委員長及び副委員長)

第 6 条 策定委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員のうちから選出する。

3 委員長は、会務を総理し、策定委員会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は欠けたときは、その職を代理する。

#### (会議)

第 7 条 策定委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員長は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

#### (ワーキンググループ)

第 8 条 策定委員会に、第3条に規定する事項に関して調査研究及び調整を行わせるため、ワーキンググループ（以下「ワーキング」という。）を置く。

2 ワーキングの構成員（以下「メンバー」という。）は、会頭が別に定め、任期は策定委員会の委員と同様とする。

3 ワーキングにグループ長を置き、会務を総理する。

4 ワーキングの会議は、グループ長が招集し、その議長となる。

5 グループ長は、必要に応じメンバー以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

#### (庶務)

第 9 条 策定委員会及びワーキングの庶務は、産業振興課において処理する。

#### (委任)

第10条 この要綱に定めるもののほか、策定委員会の運営に必要な事項は、委員長が策定委員会に諮って定める。

#### 附 則

1 この要綱は、平成23年2月22日から施行する。

### 3. 会議の開催状況

#### ①策定委員会

	開 催 日	議 題
第1回	H23. 5.19	1.中期行動計画策定委員会設置要綱について 2.事業計画について 3.アンケート調査票(案)について
第2回	H23.7.29	1.(第1回)中期行動計画策定委員会のまとめについて 2.アンケート調査票(案)について
第3回	H24. 3.27	1.アンケート調査 集計結果報告 2.ワーキンググループ会議での取りまとめ状況報告 3.中期行動計画の策定について
第4回	H24. 5.16	1.中期行動計画の報告書およびダイジェスト版について

#### ②ワーキンググループ会議

	開 催 日	議 題
第1回	H23. 5.12	1.事業計画について 2.アンケート調査票(案)について
第2回	H23. 7.11	1.(第1回)中期行動計画策定委員会の報告について 2.アンケートについて
第3回	H23. 8.22	1.(第2回)中期行動計画策定委員会の報告について 2.アンケートについて
第4回	H23.11. 8	1.アンケート調査結果の中間報告について
第5回	H23.12.27	1.アンケート調査結果の報告について 2.今後の取りまとめについて
第6回	H24. 1.17	1.アンケート調査結果からの事業展開について 2.今後、取り組むべき事業のマスタープランについて
第7回	H24. 3.16	1.3つの柱について 2.行動指針について 3.基本理念について 4.アクションプラン（実行計画）について 5.報告書について
第8回	H24. 5.16	1.中期行動計画の報告書及びダイジェスト版について

※第4回策定委員会及び第8回ワーキンググループ会議は合同開催

#### ③正副会頭と4部会長との懇談会

	開 催 日	議 題
第1回	H24. 3. 1	1.中期行動計画策定の途中経過について 2.今後の方向性について

#### 4. アンケート調査結果（最終集計）

##### 《アンケートの実施概要》

対 象：東広島商工会議所 会員企業 2,057 社

時 期：平成 23 年 9 月～11 月

方 法：郵送法

回答状況：有効回答 805 社（有効回答率 39.1%）

##### 《回答企業の概要》

###### 回答企業数（部会別）

(単位：社、%)

部会名	回答数	会員数	回答率
建設部会	185	530	34.9
工業部会	151	366	41.3
商業部会	262	648	40.4
サービス部会	194	458	42.4
無所属	13	55	23.6
合計	805	2,057	39.1

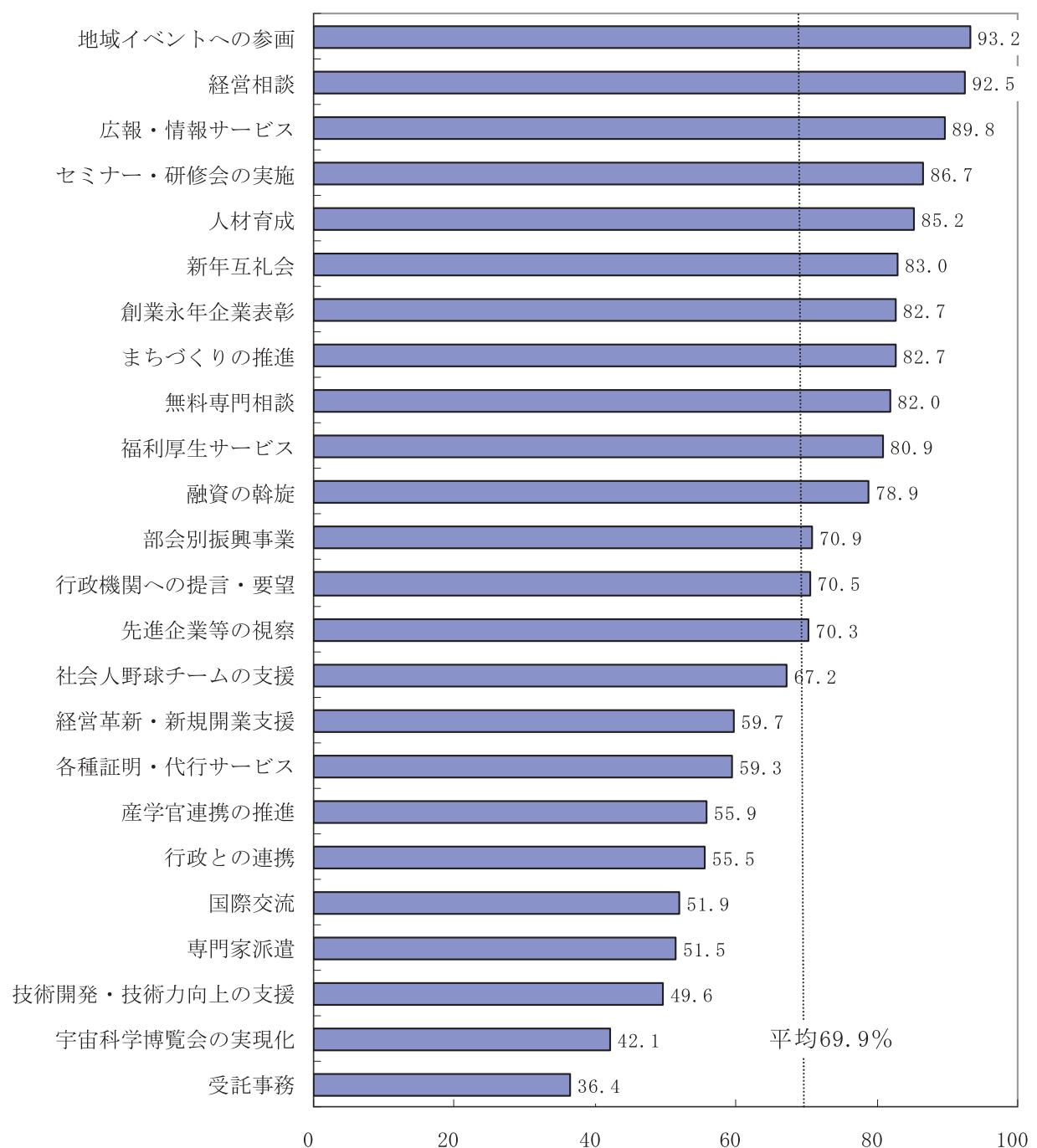
###### 回答企業数（市内従業員数別）

(単位：社、%)

従業員数	回答数	会員数	回答率
0人	286	825	34.7
1～3人	231	667	34.6
4～10人	130	309	42.1
11～30人	94	153	61.4
31～100人	41	69	59.4
101人～	23	34	67.6
合計	805	2,057	39.1

## (1) 東広島商工会議所が実施している事業・サービスの認知度・満足度・重要度

### ①認知度



● 認知度（部会別）

(単位 : %)

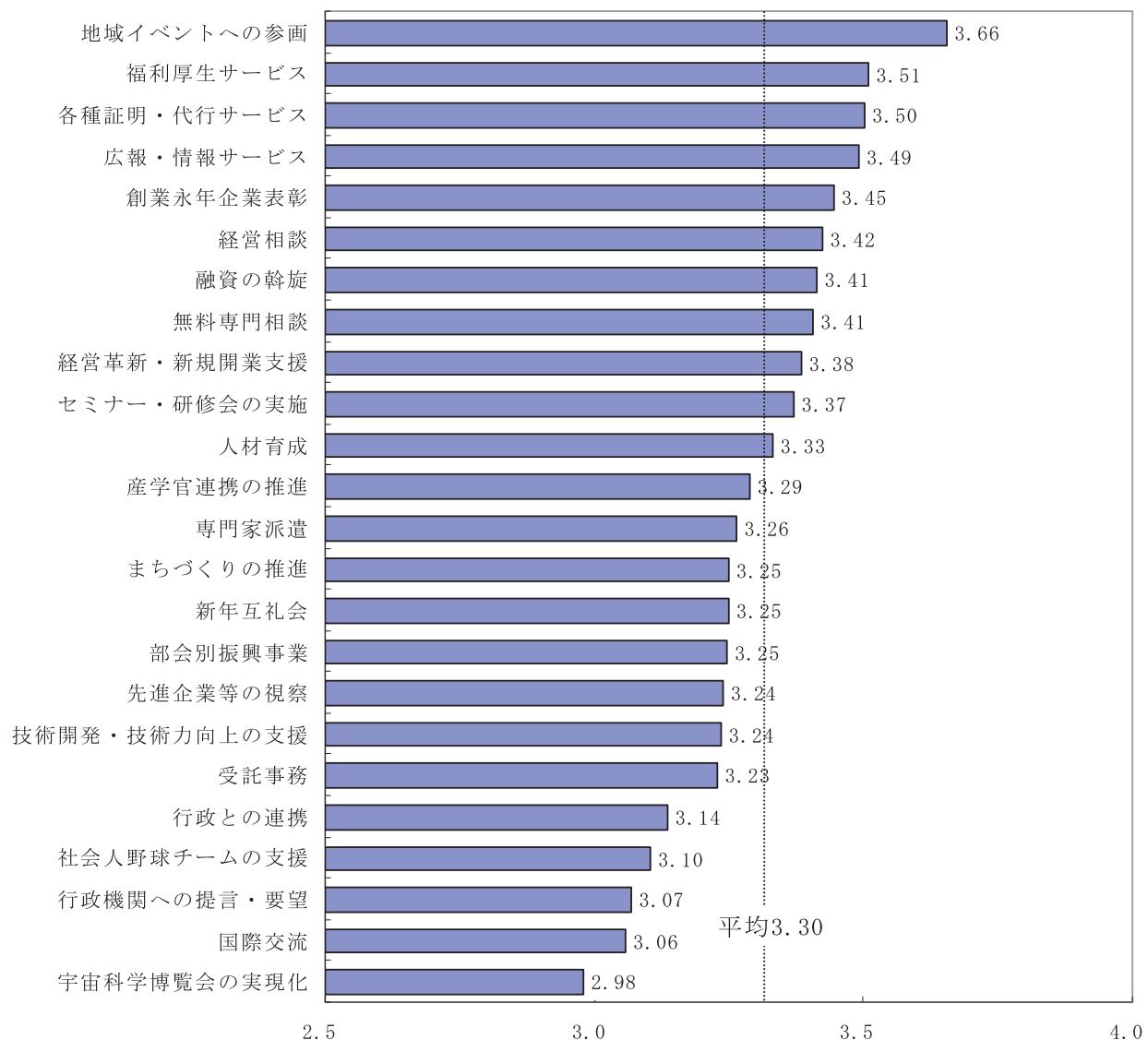
	建設部会	工業部会	商業部会	サービス部会	無所属
行政機関への提言・要望	71.1	75.7	65.3	72.1	83.3
まちづくりの推進	84.0	82.5	78.6	88.6	58.3
宇宙科学博覧会の実現化	45.5	41.5	38.0	45.6	33.3
地域イベントへの参画	95.8	93.0	91.0	93.5	100.0
社会人野球チームの支援	71.6	64.3	64.8	68.3	75.0
部会別振興事業	71.4	78.3	66.0	72.1	58.3
セミナー・研修会の実施	86.3	87.3	85.7	87.5	91.7
先進企業等の視察	68.9	78.7	68.2	69.0	50.0
行政との連携	61.9	60.6	48.1	56.8	41.7
経営相談	93.3	90.1	92.2	94.1	91.7
融資の斡旋	77.3	73.8	79.1	83.2	91.7
無料専門相談	82.8	81.7	81.3	82.8	75.0
専門家派遣	42.2	55.9	52.9	55.1	41.7
経営革新・新規開業支援	57.6	63.8	54.7	65.0	58.3
技術開発・技術力向上の支援	50.6	66.0	38.4	51.4	41.7
産学官連携の推進	58.2	65.2	46.5	58.8	58.3
新年互礼会	89.0	84.5	75.5	87.0	75.0
創業永年企業表彰	84.8	85.2	79.6	84.8	58.3
広報・情報サービス	92.0	87.9	86.5	93.4	91.7
人材育成	86.5	85.7	81.2	89.6	75.0
国際交流	51.2	52.9	49.0	56.3	41.7
受託事務	39.1	35.5	29.4	44.5	25.0
福利厚生サービス	84.0	71.8	80.2	85.8	83.3
各種証明・代行サービス	57.4	56.3	61.0	61.2	58.3
単純平均	70.9	71.6	66.4	72.8	64.9

● 認知度（市内従業員数別）

(単位 : %)

	0人	1～3人	4～10人	11～30人	31～100人	101人～
行政機関への提言・要望	63.0	69.9	75.0	80.0	87.5	76.2
まちづくりの推進	79.2	77.4	85.3	95.3	95.0	90.5
宇宙科学博覧会の実現化	34.8	38.8	48.3	52.9	55.0	66.7
地域イベントへの参画	91.4	90.8	96.6	97.7	100.0	90.5
社会人野球チームの支援	62.3	63.7	68.4	75.6	87.5	85.7
部会別振興事業	61.7	69.4	73.9	85.9	90.0	90.5
セミナー・研修会の実施	82.2	84.3	93.0	90.6	95.0	100.0
先進企業等の視察	69.3	63.4	71.1	78.8	85.0	85.7
行政との連携	47.9	50.7	60.5	64.7	82.5	85.7
経営相談	93.3	91.7	88.8	94.2	95.0	100.0
融資の斡旋	82.0	76.5	79.3	77.6	80.0	66.7
無料専門相談	80.2	80.3	82.8	87.2	87.5	85.7
専門家派遣	50.2	44.5	57.0	67.1	52.5	47.6
経営革新・新規開業支援	49.4	60.9	67.3	68.2	77.5	66.7
技術開発・技術力向上の支援	41.6	40.9	60.2	61.2	85.0	66.7
産学官連携の推進	47.9	50.0	58.4	68.2	90.0	85.7
新年互礼会	76.8	78.0	91.4	92.9	97.5	100.0
創業永年企業表彰	82.0	74.8	88.0	90.5	90.0	100.0
広報・情報サービス	87.6	86.1	94.8	94.0	94.9	100.0
人材育成	79.8	82.0	91.3	95.2	94.9	95.2
国際交流	49.6	45.6	58.4	54.8	64.1	76.2
受託事務	27.8	35.3	42.5	48.2	48.7	52.4
福利厚生サービス	82.3	81.9	82.8	77.4	71.8	71.4
各種証明・代行サービス	61.4	61.3	56.5	56.0	48.7	61.9
単純平均	66.0	66.6	73.8	77.3	81.5	81.2

## ②満足度



(注) 認知度の設問で事業・サービスを「知らない」と回答した企業については、その事業・サービスの「満足度」の集計から除外。

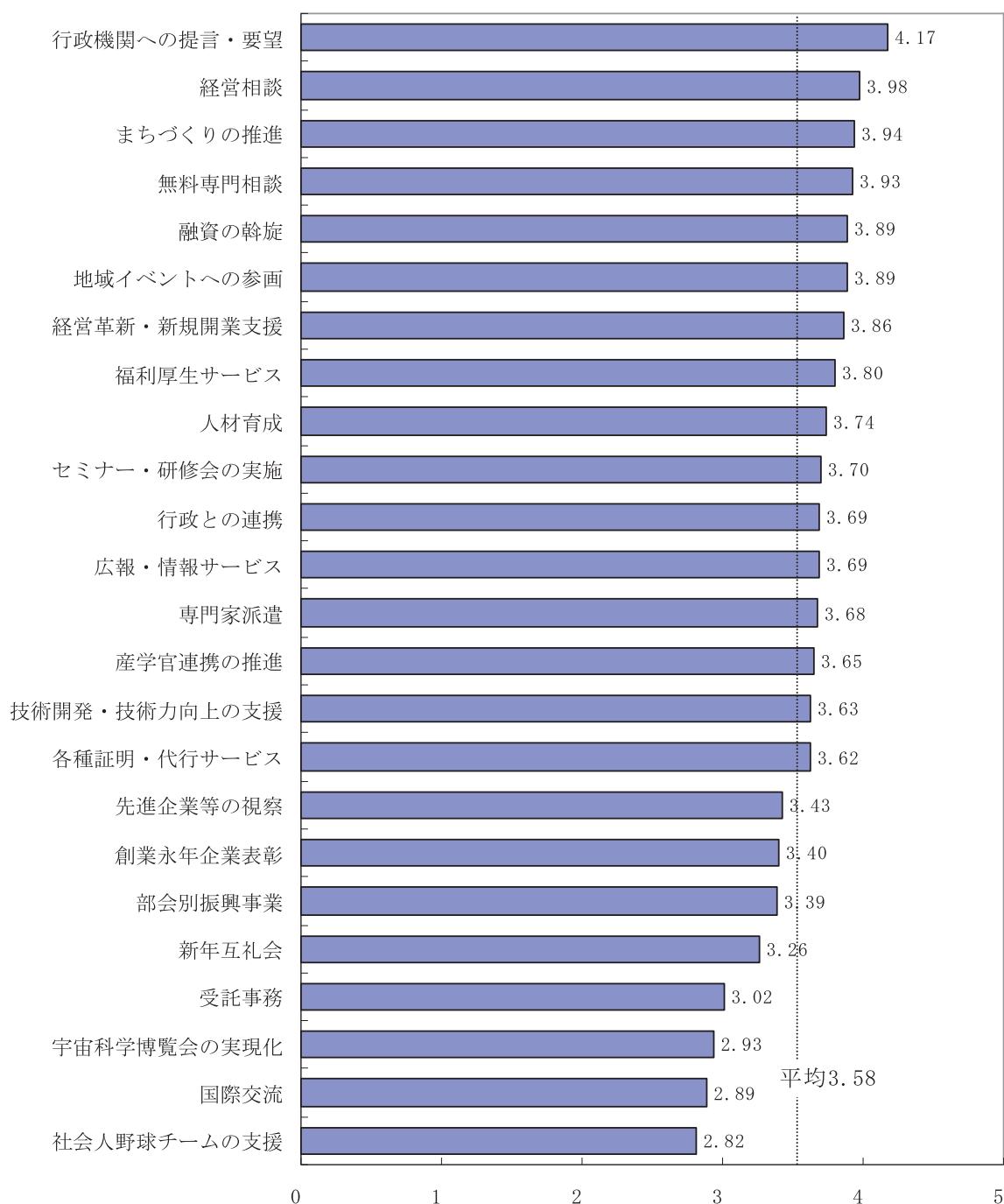
● 満足度（部会別）

	建設部会	工業部会	商業部会	サービス部会	無所属
行政機関への提言・要望	2.94	3.14	3.05	3.17	3.09
まちづくりの推進	3.09	3.31	3.22	3.40	3.13
宇宙科学博覧会の実現化	2.80	2.98	2.99	3.15	2.80
地域イベントへの参画	3.57	3.58	3.57	3.94	3.31
社会人野球チームの支援	2.99	3.00	3.14	3.27	2.78
部会別振興事業	3.22	3.22	3.23	3.31	3.29
セミナー・研修会の実施	3.33	3.29	3.33	3.50	3.55
先進企業等の視察	3.18	3.38	3.08	3.38	3.29
行政との連携	2.99	3.10	3.14	3.34	2.50
経営相談	3.35	3.30	3.42	3.59	3.33
融資の斡旋	3.29	3.39	3.46	3.49	3.25
無料専門相談	3.28	3.37	3.39	3.58	3.30
専門家派遣	3.15	3.17	3.26	3.45	3.00
経営革新・新規開業支援	3.28	3.42	3.34	3.48	3.63
技術開発・技術力向上の支援	3.08	3.28	3.11	3.46	3.17
産学官連携の推進	3.15	3.28	3.17	3.55	3.25
新年互礼会	3.28	3.21	3.18	3.35	2.90
創業永年企業表彰	3.46	3.40	3.37	3.56	3.38
広報・情報サービス	3.40	3.45	3.44	3.65	3.58
人材育成	3.21	3.30	3.34	3.46	3.40
国際交流	2.91	2.95	3.08	3.24	3.00
受託事務	3.12	3.05	3.24	3.45	2.75
福利厚生サービス	3.41	3.41	3.50	3.69	3.36
各種証明・代行サービス	3.43	3.35	3.51	3.68	3.38
単純平均	3.20	3.26	3.27	3.46	3.18

● 満足度（市内従業員数別）

	0人	1～3人	4～10人	11～30人	31～100人	101人～
行政機関への提言・要望	3.09	3.01	3.01	3.10	3.28	3.17
まちづくりの推進	3.26	3.20	3.24	3.26	3.33	3.45
宇宙科学博覧会の実現化	2.98	2.90	3.05	3.10	3.00	2.75
地域イベントへの参画	3.55	3.62	3.76	3.78	3.90	3.65
社会人野球チームの支援	3.04	3.06	3.16	3.33	3.17	2.79
部会別振興事業	3.28	3.16	3.31	3.21	3.30	3.37
セミナー・研修会の実施	3.36	3.32	3.44	3.36	3.44	3.45
先進企業等の視察	3.22	3.19	3.28	3.24	3.44	3.21
行政との連携	3.21	3.15	2.96	3.19	3.24	2.84
経営相談	3.49	3.49	3.34	3.31	3.28	3.19
融資の斡旋	3.47	3.45	3.39	3.31	3.18	3.23
無料専門相談	3.48	3.41	3.37	3.41	3.31	2.94
専門家派遣	3.36	3.34	3.14	3.22	3.09	2.82
経営革新・新規開業支援	3.46	3.33	3.35	3.45	3.25	3.36
技術開発・技術力向上の支援	3.14	3.33	3.22	3.18	3.29	3.54
産学官連携の推進	3.28	3.32	3.14	3.36	3.32	3.38
新年互礼会	3.12	3.15	3.36	3.44	3.51	3.45
創業永年企業表彰	3.42	3.37	3.47	3.53	3.65	3.45
広報・情報サービス	3.49	3.44	3.58	3.49	3.49	3.55
人材育成	3.33	3.33	3.39	3.31	3.33	3.19
国際交流	3.09	3.06	3.05	3.05	3.15	2.72
受託事務	3.37	3.27	3.09	3.25	3.10	2.85
福利厚生サービス	3.54	3.57	3.47	3.44	3.43	3.13
各種証明・代行サービス	3.65	3.59	3.26	3.25	3.43	3.36
単純平均	3.32	3.29	3.28	3.31	3.33	3.20

### ③重要度



● 重要度（部会別）

	建設部会	工業部会	商業部会	サービス部会	無所属
行政機関への提言・要望	4.23	4.11	4.12	4.21	4.42
まちづくりの推進	3.87	3.83	3.91	4.12	4.09
宇宙科学博覧会の実現化	2.93	3.05	2.79	3.06	2.91
地域イベントへの参画	3.77	3.72	3.95	4.08	3.50
社会人野球チームの支援	2.75	2.68	2.83	2.99	2.45
部会別振興事業	3.34	3.39	3.34	3.49	3.64
セミナー・研修会の実施	3.60	3.61	3.69	3.83	4.15
先進企業等の視察	3.45	3.58	3.31	3.45	3.42
行政との連携	3.81	3.65	3.58	3.73	4.09
経営相談	3.99	3.68	4.02	4.13	4.25
融資の斡旋	3.84	3.71	3.92	4.03	4.17
無料専門相談	3.82	3.75	3.94	4.12	4.36
専門家派遣	3.62	3.61	3.66	3.78	4.20
経営革新・新規開業支援	3.79	3.79	3.81	4.04	4.10
技術開発・技術力向上の支援	3.62	3.71	3.51	3.71	3.90
産学官連携の推進	3.74	3.65	3.45	3.84	3.73
新年互礼会	3.36	3.22	3.10	3.43	2.91
創業永年企業表彰	3.34	3.36	3.36	3.54	3.55
広報・情報サービス	3.65	3.56	3.64	3.87	4.00
人材育成	3.73	3.64	3.70	3.86	4.08
国際交流	2.86	2.80	2.89	2.96	3.20
受託事務	3.02	2.93	2.95	3.15	3.10
福利厚生サービス	3.75	3.55	3.86	3.94	3.83
各種証明・代行サービス	3.55	3.44	3.67	3.74	3.55
単純平均	3.56	3.50	3.54	3.71	3.73

● 重要度（市内従業員数別）

	0人	1～3人	4～10人	11～30人	31～100人	101人～
行政機関への提言・要望	4.13	4.19	4.14	4.21	4.16	4.32
まちづくりの推進	3.89	3.96	3.89	4.07	4.03	3.73
宇宙科学博覧会の実現化	2.86	2.77	3.01	3.26	3.25	2.86
地域イベントへの参画	3.87	3.86	3.83	3.95	4.00	4.05
社会人野球チームの支援	2.71	2.80	2.90	3.02	2.92	2.59
部会別振興事業	3.37	3.38	3.47	3.33	3.46	3.43
セミナー・研修会の実施	3.67	3.68	3.74	3.69	3.74	3.86
先進企業等の視察	3.37	3.36	3.48	3.49	3.71	3.50
行政との連携	3.61	3.67	3.66	3.80	3.82	4.05
経営相談	4.08	4.05	3.88	3.87	3.70	3.55
融資の斡旋	4.02	3.96	3.77	3.83	3.64	3.21
無料専門相談	3.98	4.04	3.77	3.93	3.69	3.52
専門家派遣	3.74	3.75	3.57	3.67	3.50	3.39
経営革新・新規開業支援	3.85	3.97	3.68	3.96	3.81	3.63
技術開発・技術力向上の支援	3.59	3.64	3.56	3.68	3.82	3.68
産学官連携の推進	3.61	3.64	3.54	3.85	3.77	3.71
新年互礼会	3.04	3.21	3.41	3.60	3.54	3.24
創業永年企業表彰	3.36	3.33	3.50	3.47	3.56	3.29
広報・情報サービス	3.67	3.69	3.73	3.63	3.69	3.81
人材育成	3.69	3.75	3.78	3.72	3.87	3.82
国際交流	2.96	2.85	2.81	2.94	3.06	2.55
受託事務	3.06	3.01	2.93	3.12	2.97	2.85
福利厚生サービス	3.90	3.89	3.67	3.74	3.43	3.28
各種証明・代行サービス	3.78	3.71	3.38	3.44	3.53	3.37
単純平均	3.58	3.59	3.55	3.64	3.61	3.47

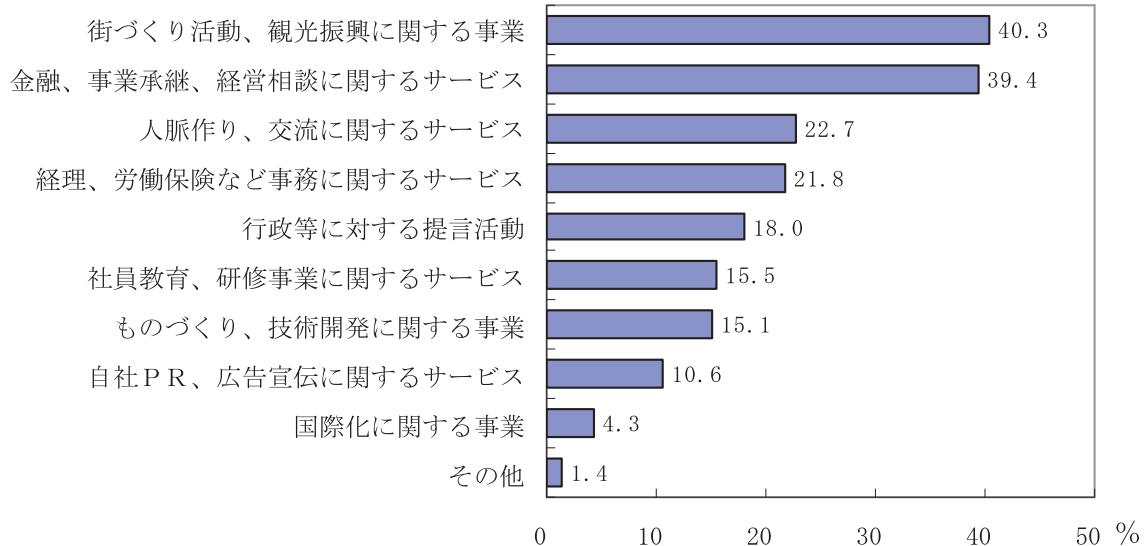
## (2) 東広島商工会議所の事業活動全体の満足度、加入を勧めたい度合い

### 加入を勧めたい度合いの回答企業数等

(単位：社、%)

回答	社数	構成比
1	38	4.9
2	67	8.6
3	337	43.1
4	191	24.5
5	148	18.9
合計	781	100.0

## (3) 今後、商工会議所に望む事業・サービス



### ● 望む事業・サービス（部会別）

(単位：社)

	街づくり 観光振興	金融 事業承継 経営相談	人脈作り 交流	経理 労働保険 など事務	行政等に 対する 提言活動	社員教育 研修事業	ものづくり 技術開発	自社PR 広告宣伝	国際化	その他	合計
建設部会	70 (41.2%)	60 (35.3%)	42 (24.7%)	42 (24.7%)	44 (25.9%)	25 (14.7%)	28 (16.5%)	12 (7.1%)	4 (2.4%)	0 (0.0%)	170 (100.0%)
工業部会	43 (30.7%)	52 (37.1%)	32 (22.9%)	26 (18.6%)	25 (17.9%)	28 (20.0%)	42 (30.0%)	5 (3.6%)	13 (9.3%)	1 (0.7%)	140 (100.0%)
商業部会	101 (44.5%)	99 (43.6%)	43 (18.9%)	58 (25.6%)	29 (12.8%)	25 (11.0%)	16 (7.0%)	39 (17.2%)	7 (3.1%)	6 (2.6%)	227 (100.0%)
サービス部会	77 (44.0%)	68 (38.9%)	40 (22.9%)	30 (17.1%)	32 (18.3%)	31 (17.7%)	21 (12.0%)	21 (12.0%)	5 (2.9%)	3 (1.7%)	175 (100.0%)
無所属	1 (8.3%)	6 (50.0%)	7 (58.3%)	2 (16.7%)	0 (0.0%)	3 (25.0%)	2 (16.7%)	0 (0.0%)	2 (16.7%)	0 (0.0%)	12 (100.0%)
全体	292 (40.3%)	285 (39.4%)	164 (22.7%)	158 (21.8%)	130 (18.0%)	112 (15.5%)	109 (15.1%)	77 (10.6%)	31 (4.3%)	10 (1.4%)	724 (100.0%)

● 望む事業・サービス（市内従業員数別）

(単位：社)

	街づくり 活動 観光振興	金融 事業承継 経営相談	人脈作り 交流	経理、 労働保険 など事務	行政等に 対する 提言活動	社員教育 研修事業	ものづくり 技術開発	自社 P R 広告宣伝	国際化	その他	合計
0人	96 (39.0%)	131 (53.3%)	40 (16.3%)	78 (31.7%)	30 (12.2%)	20 (8.1%)	23 (9.3%)	29 (11.8%)	10 (4.1%)	5 (2.0%)	246 (100.0%)
1~3人	82 (39.6%)	90 (43.5%)	39 (18.8%)	45 (21.7%)	38 (18.4%)	24 (11.6%)	26 (12.6%)	29 (14.0%)	8 (3.9%)	4 (1.9%)	207 (100.0%)
4~10人	42 (35.3%)	33 (27.7%)	39 (32.8%)	21 (17.6%)	24 (20.2%)	28 (23.5%)	24 (20.2%)	11 (9.2%)	4 (3.4%)	0 (0.0%)	119 (100.0%)
11~30人	42 (47.7%)	24 (27.3%)	27 (30.7%)	8 (9.1%)	21 (23.9%)	18 (20.5%)	23 (26.1%)	5 (5.7%)	3 (3.4%)	0 (0.0%)	88 (100.0%)
31~100人	20 (48.8%)	6 (14.6%)	11 (26.8%)	5 (12.2%)	10 (24.4%)	14 (34.1%)	10 (24.4%)	1 (2.4%)	3 (7.3%)	0 (0.0%)	41 (100.0%)
101人~	10 (43.5%)	1 (4.3%)	8 (34.8%)	1 (4.3%)	7 (30.4%)	8 (34.8%)	3 (13.0%)	2 (8.7%)	3 (13.0%)	1 (4.3%)	23 (100.0%)
全体	292 (40.3%)	285 (39.4%)	164 (22.7%)	158 (21.8%)	130 (18.0%)	112 (15.5%)	109 (15.1%)	77 (10.6%)	31 (4.3%)	10 (1.4%)	724 (100.0%)

※お選びいただいた事業・サービスについて、具体的な希望内容をお聞かせください。（自由記入）

地域 振興 関係	「活気ある街づくり」の推進役。
	B級ご当地グルメ。
	駅前・酒蔵通り等、バランスのよい街づくり。マンション等での景観が崩れていくのでは？
	外国から観光客が来られる様に酒蔵を活用した観光振興。
	過疎対策。
	活気ある東広島市にしてもらいたい。
	活性化による元気な街づくり。
	観光・技術開発に福祉の考え方を取り入れて欲しい。
	観光振興を推進し、道路等交通網の整備を提言して欲しい。
	観光を含め、人が集まる街づくり。
	企業誘地(国内外含む)、県庁誘地などの提言活動、交通網の発達、通年集客の見込める観光地、テーマパークなどの誘致地活動。
	旧市内駐車場不足。
	急な街の拡大に対する対応の遅さ、中心部、JRの東広島・西条駅間の連携の不便さなど、街の一体感が不足していることに対する改善を求める。
	県内・県外からの観光客を増やし、より東広島に賑わいを持たせるために誘致施設(例えばテーマパーク、複合商業施設等)の建設をしてもらいたい。
	公共施設やショッピングセンター、病院を含んだ循環バスの運行。
	工業団地を専門化する。(金型工業団地、電子部品工業団地など)
	交通手段(交通網)の整備。
	コンビニが増えすぎ、昔からの商店が減ってきている。うまく共存できる街づくりにして欲しい。
	西条駅前の開発が中途半端ではないかと思います。もう少し駅前から賑やかにしていくべきではないか。
	西条中心ではなく、八本松の街づくり活動もお願いします。
	西条の観光名所(スポット)をもっと整備し、観光客を増やす取り組み。
	酒蔵通り等の既存観光資源の活用と潜在観光資源の再開発。
	酒まつりと同じ集客力を持つイベントをもう一つ考えていただきたい。
	市街地美化整備。

地域振興関係	市民ボランティア。
	志和町が賑やかになったら良いです。
	地域の活力アップ。
	地産地消を望んでおります。農業も企業化して、色々な種類のものが出来ると良いと思っています。東広島は気候的にもいい地域だと思います。
	中心市街地の活性化策の提言。
	中心市街地の活性化策の提言活性化、観光客のためになく、住んでいる人々にとってステキな街づくりの為、実現可能なことから取り組んで欲しい。そんな街は観光者にとっても魅力的になると思う。
	道路整備。
	特に酒蔵地区の集客に関する諸整備。
	都市計画に基づく施行予算と街路整備。(計画道路等の危険箇所優先整備)
	年間を通しての観光資源・事業。
	東広島＝西条駅周辺のような気がするので、もっと全体で盛り上げていくべきだと思います。
	東広島市が更なる活力を得るため、国際化・新技術・観光イベント等の施策を行って頂きたい。
	東広島に人を集め。(労働者・観光客・会社・工場など)
	広島空港を軸とした近隣都市との連携による観光ルート開発。
	盆踊りの復活。
	街全体の健全な体力がつくように平等に活性化すること。
	街づくり・観光振興について行政と徹底的に協議・協働作業をして欲しい。
	街づくりと市街地活性化を通じてインフラ整備事業。(空港モノレール構想など)
	街づくりを通してマナーを守る他の都市と比べて品のある街づくりを望みます。
	街づくりを図り、東広島市の活性化を願う。
	もっと観光で収入を得られる街づくり→メイン通り(岡町～蔵通り)の歩行者優先道路の設置や歩行者天国等の整備など、やれることは山ほどあるのでは?
産業振興関係	海外研修者の教育方法。
	海外進出(中国・インド・インドネシア)に関する法務・税金を主体とした支援。
	海外進出に関して「人・もの・金」の動きや展開に対して、どのように考えたらよいか習得したい。
	海外進出の勉強会・セミナー等。
	合同展示会など。
	市のPRを兼ねたものづくりのサポート。
	新技術開発についての補助をお願いしたい。
	中小企業の人材育成→海外工場進出にならない頭脳企業育成。
	保有技術からの技術開発提案。
	もう少し部会内の細分化をしてはどうか。
	ものづくり、技術開発に関する市内企業へのリサーチ(詳細)とその結果公表。
	ものづくり、街づくりをもっと企業が参加しやすいかたちを作る。
	ものづくりは人づくりから。空洞化日本に残るのは技術力のみ。
	ものづくりをエンドユーザーにPRする。(イベント等の開催)
	ものづくりをしている製造業をもっと活性化させたい。

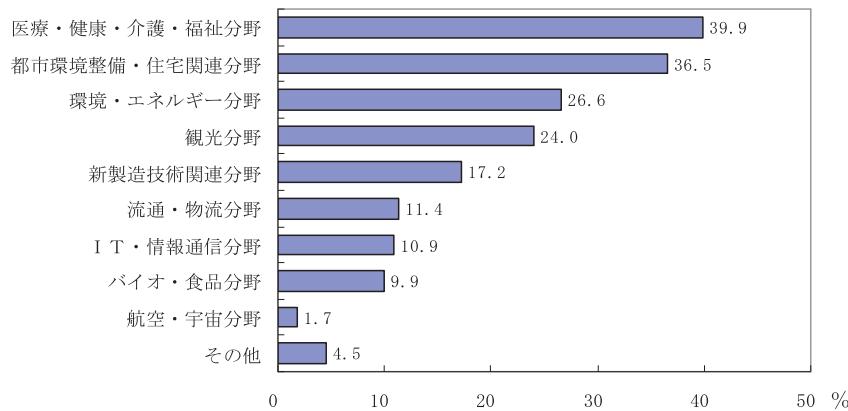
交流関係	異業種交流・コラボの斡旋。
	異業種交流の場を今以上に設け、相互に生き残れる企業となる為の手段とする。
	異業種参加型研修。
	異業種との情報交換および自社PRのための懇親会の場を定期的に設けて頂きたい。現状ではサービス部会懇談会ぐらいなので…。
	異業種の方々との交流を楽しみにしています。
	会員交流イベントの定期開催。
	会員ニーズのアンケートの場が必要。
	会員の職業内容の紹介やPR記事。企業への出向による教育や研修。
	会員の皆様と全職員が楽しめる祭りの開催。
	学園都市を活かした情報の発信拠点となる街づくりの推進。
	異業種交流会の開催。
	業容拡大のための異業種交流会。
	経営者以外の従業員同士の交流の場などの提供。
	県(市)内外の人的な交流の場の提供および県外への市のPRの推進。
	交流機会の提供。
	ざくばらんにお食事会やバーベキューなどで仲良くなる。
	自社のPR・広告宣伝を会員企業の皆様から会報に出してほしいです。
	商工会員との交流会の実施、意見交換会等の実施。
	世代交代時期になりつつあるので、その為の人脈作り。
人材育成関係	他企業との交流が少なすぎる。
	他業種の方との交流を持つことで色々な意味で知識を得られる。
	他団体との交流事業・イベントなど。
	小さい会社にもスポットを当て、頑張りや魅力をアピールさせる場を提供する。
	定期的な意見交換会の開催。
	東広島市として海外ビジネス主要拠点の選定とネットワークづくり。
	ビジネス交流マッチングフェア等の実施。
	若手、中堅、管理職別の職階ごとの交流の場の提供による人脈の広がりを期待。
	「企業は人なり」で社員に関する研修会を増やして欲しい。
	「人事管理」に関する研修会の開催希望。

人材育成関係	社員教育。
	社員教育。一日セミナーを増やして欲しい。
	社員教育は零細企業ではなかなかできない。サポートする価値はある。
	社会人としての基礎研修事業。
	新人・中途社員研修のバラエティーを増やして欲しい。
	接客マナー研修会、セクハラ関係研修会、説得力・指導力・プレゼンテーション能力開発のための研修。
	専門業務(法人税作成業務他)のセミナーが企画されれば。
	人間的魅力が磨けるような研修事業を期待しています。
	年末調整・経理など、ある程度自分でできるようにしたい。
	マナー講座、営業研修を希望。
	無料でのセミナーや説明会があると良い。
	もっと人材育成→能力向上を主体に取り組んで欲しい。
	労務・経理関係のセミナー等希望。
	若い人材を育成する。
	若手・中堅社員の教育研修の回数を増やしてもらいたい。
経営支援関係	お店の経理で不安な所を教えてもらいたい。
	会社(取引先)紹介、新技術開発。
	確定申告書作成のご指導は大変助かり、ありがとうございます。
	企業宣伝の効果的な方法。
	企業の融資情報をもっと知りたい。
	業務の斡旋。企業間の仲介をして欲しい。
	金融・経営について、より開かれた情報が欲しい。
	金融・事業承継・経営相談にプラスして保険相談はどうですか。
	経営相談。
	経営に関するセミナー研修等。
	経理・融資の相談。
	経理については不勉強であり、いろいろ教えて頂きたい。
	経理を習えるところが欲しい。
	個人事業の出来ない部分の協力。

経営支援関係	小規模の個人経営者に対して、将来のため年金等に関して何を積立していいか詳しく知りたい。
	商工会議所とより一層連携した共済相談の仕組づくり。
	商社等、納入先への橋渡し支援。(中間マージンの削減・全国営業の展開)
	節税に関する指導。
	専門分野の底上げ、地域貢献度を増す。
	相続税対策または企業の不要な不動産を募集・公開し、等価交換等を斡旋する。
	相談・指導サービスの充実を希望します。
	小さいお店がいかに能率よく利益につながる仕事ができるか考えて、その知恵をアドバイスして欲しいと思います。
	中小企業に対する制度的な融資をもっと積極的に介在しPRすべきである。
	長期低利資金の調達。
	帳簿に書き込む事務処理。
	通り一遍等のサービスではなく、深い経験と専門性で熱意をもって指導して欲しい。
	不動産賃貸に対する現状の把握と情報収集を望みます。
	法改正による経理・労務関連のお知らせ。経営相談。(長期に渡り指導)
	マル経融資などの拡充。
	融資がダメな時の代替案が無い。あまり意味のない街づくり活動をしているような気がする。
	融資に於ける保証人になってくれるシステムは出来ないか。
行政関係	融資の斡旋。
	若者の起業支援。
	CO2削減対策への補助金の増額。(太陽光発電や関連商品)
	医療・介護の充実。
	会議所として提言していく方が行政にインパクトを与える。
	行政とタイアップして当市への流入人口を増やしてほしい。
	行政に対して、もう少し力が欲しい。
	行政への働きかけが少ないと思う。
	減税(法人税・住民税等)についての提言等。
	今後の地域経済の発展にとって、土地利用政策が余りにも供給力不足であり、高コスト体質の原因となっているので、民間からの行政に対する働きかけが重要。
	産学官連携。
	産学官連携による観光PR。
	市役所新築に伴う会議所からの意見を出していくべき、これから東広島市に似合う庁舎を建てていただくよう提言して欲しい。

行政 関係	東広島市における産業・雇用を促進していくために、行政等に対してはもっと提言していっていただきたい。
	東広島市の生産物を物流市場に載せることで産業の拡大を図る。市条例で支援を図る。
	補助金事業の拡充。
	街づくりに関して、もっと行政・大学との連携を強化する必要がある。
	街づくりにもっと会議所が力を持ちたい。
その他	いろいろなサービスがあっても、小企業の為、人手が足りなくて出席できない。
	会員企業のPRホームページの充実。
	現在は相談しやすい窓口サービスとなっている。
	東広島をもっと全国・世界の方々に知って頂きたい。

#### (4) 今後、会員企業が期待（強み）している分野、東広島市にとって重要なと思われる分野



#### ● 期待・重要分野（部会別）

(単位：社)

	医療・健康 介護・福祉	都市環境 整備・住宅	環境・ エネルギー	観光	新製造技術	流通・物流	I T・ 情報通信	バイオ・ 食品	航空・宇宙	その他	合計
建設部会	68 (41.2%)	91 (55.2%)	43 (26.1%)	35 (21.2%)	17 (10.3%)	18 (10.9%)	12 (7.3%)	10 (6.1%)	1 (0.6%)	5 (3.0%)	165
工業部会	38 (29.0%)	34 (26.0%)	49 (37.4%)	18 (13.7%)	47 (35.9%)	12 (9.2%)	16 (12.2%)	18 (13.7%)	4 (3.1%)	2 (1.5%)	131
商業部会	92 (44.4%)	64 (30.9%)	40 (19.3%)	66 (31.9%)	24 (11.6%)	26 (12.6%)	23 (11.1%)	22 (10.6%)	4 (1.9%)	11 (5.3%)	207
サービス部会	73 (42.7%)	57 (33.3%)	48 (28.1%)	46 (26.9%)	27 (15.8%)	19 (11.1%)	24 (14.0%)	14 (8.2%)	1 (0.6%)	11 (6.4%)	171
無所属	3 (23.1%)	5 (38.5%)	3 (23.1%)	0 (0.0%)	3 (23.1%)	3 (23.1%)	0 (0.0%)	4 (30.8%)	2 (15.4%)	2 (15.4%)	13
全体	274 (39.9%)	251 (36.5%)	183 (26.6%)	165 (24.0%)	118 (17.2%)	78 (11.4%)	75 (10.9%)	68 (9.9%)	12 (1.7%)	31 (4.5%)	687

#### ● 期待・重要分野（市内従業員数別）

(単位：社)

	医療・健康 介護・福祉	都市環境 整備・住宅	環境・ エネルギー	観光	新製造技術	流通・物流	I T・ 情報通信	バイオ・ 食品	航空・宇宙	その他	合計
0人	111 (49.3%)	89 (39.6%)	50 (22.2%)	53 (23.6%)	32 (14.2%)	22 (9.8%)	20 (8.9%)	25 (11.1%)	7 (3.1%)	8 (3.6%)	225
1~3人	76 (38.8%)	73 (37.2%)	41 (20.9%)	58 (29.6%)	24 (12.2%)	24 (12.2%)	23 (11.7%)	20 (10.2%)	0 (0.0%)	10 (5.1%)	196
4~10人	44 (37.9%)	36 (31.0%)	38 (32.8%)	24 (20.7%)	23 (19.8%)	13 (11.2%)	14 (12.1%)	8 (6.9%)	1 (0.9%)	6 (5.2%)	116
11~30人	26 (29.5%)	30 (34.1%)	34 (38.6%)	18 (20.5%)	18 (20.5%)	11 (12.5%)	10 (11.4%)	9 (10.2%)	3 (3.4%)	5 (5.7%)	88
31~100人	11 (28.2%)	16 (41.0%)	14 (35.9%)	7 (17.9%)	11 (28.2%)	3 (7.7%)	6 (15.4%)	4 (10.3%)	1 (2.6%)	1 (2.6%)	39
101人~	6 (26.1%)	7 (30.4%)	6 (26.1%)	5 (21.7%)	10 (43.5%)	5 (21.7%)	2 (8.7%)	2 (8.7%)	0 (0.0%)	1 (4.3%)	23
全体	274 (39.9%)	251 (36.5%)	183 (26.6%)	165 (24.0%)	118 (17.2%)	78 (11.4%)	75 (10.9%)	68 (9.9%)	12 (1.7%)	31 (4.5%)	687

※お選びいただいた分野について、具体的な内容をお聞かせください。(自由記入)

環境・エネルギー	あらためて省エネ診断や技術提案。
	創エネ事業。
	原子力に代わる新たなエネルギー資源の研究・開発工場の建設。
	原子力発電に頼らない自然エネルギー(太陽光等)の推進。
	再生可能エネルギーの動向。
	自然エネルギーを活用した新たな業態の創設や今後のスマートグリッドなどで参入できうる情報(技術提供・人材研修)をもっと提供して頂きたい。
	省エネ・CO2排出削減に寄与する製品。
	省エネ・エコ。地域での効率の良い経済活動。個々の事業者が個別に活動すると非効率な事を集まって合理化する。
	省エネ効果の展開・情報の共有化。
	新エネルギー開発に対する応援。
	ソーラーシステムの導入。
	太陽光発電の充実した設備と休耕田の有効活用。
	太陽光発電の積極的な取り組み・木を使う生活を考える。
	太陽光発電パネルの設置。
	バイオマス発電。
	リサイクル。
	リサイクル事業(再生)の産学官一体となった取り組み。
宇宙	宇宙博の気運を高め、観光客誘致策を実施して活性化させてほしい。
新製造技術	自動車関連新技術分野での先行開発推進。
	自動車産業依存の脱却。
	自動車産業に関する分野。
	若者の車離れに歯止めがかけられるような自動車づくり等。
バイオ	産学連携の食品開発。
	バイオで商品を生産拡大する。JAと対等に共存する。
	発酵に関する世界の追及。それを主に観光資源の発展。
医療・健康・介護・福祉	医療・介護・福祉分野のリスクヘッジには共済業務を会議所あげてPR。
	医療機関などの充実。
	医療を充実してもらいたい。
	介護・福祉分野で県の最先端をいく街づくりができれば良いと考えます。
	学生と共に交通の環境整備。高齢化による福祉。
	環境と福祉が少し遅れている。
	機能性食品および予防医学。
	工業団地を充実させることによる企業進出および病院・福祉施設の建替用地取得。
	高齢化社会の対応、応援、援助。
	高齢化社会へ移行する中、都市機能または医療機関・福祉関係の充実化が重要と考えます。
	市内に新たな公的医療機関を設置することができれば、当市はさらに発展するのではないかと思う。
	人口増加による高齢者の増加が見られ、早期の医療施設の整備が必要である。

医療・健康・介護・福祉	生活習慣病予防センター等の大型医療施設。
	総合病院がない。観光客の行き場が少ない。
	総合病院を誘致していただきたい。
	年1回、健診などしたら良いと思います。
	東広島市は介護・福祉が進んでいると思いました。しかし、交通手段は不便なところが多くあると思います。その点をもっと充実して介護・福祉トップの街を作りたい。
	東広島市は現在、人口が増えておりますが、今からの事を考えると介護等の点も注目しないと若者たちが困る時がくるのではないかと思う。
都市環境整備・住宅関連	もっと総合的な医療機関(病院)の新設、受け入れを東広島市民としては望んでいますため、高齢者の増加している今、医療分野が大切だと考えます。
	「後世に残せる街づくり」を進めて欲しい。
	空き店舗を利用した起業チャンスを与えてあげられる環境があると良い。
	快適環境の充実。(アメニティー・老後含む)
	学園都市であるので、住宅の整備。(町全体の体系的な整備・住み良い街づくり)
	環境・都市整備・住宅関連の発展・活性化により、現在の建築・土木工事の需要減少傾向が解消される事を期待する。
	景気対策に向けて都市整備をしてもらいたい。
	下水道の整備、医療。(若い医師)
	下水道の普及率やバスの増便など。
	健康住宅。
	建設業なので、都市環境の整備が重要である。
	建築構造の耐震診断。
	公共下水道の早期整備。街灯設置など。
	ごみ処理問題とユビキタス社会へのインフラ整備。
	従業員の市内安住を促進するためにも、魅力ある街づくりへの提言を行って頂きたい。
	住宅の充実。
	上下水道の整備・区画整理等。
	上下水の整備の遅れ。総合病院の充実。
	人口増加による交通量の増加。それに伴う交通事故多発。住宅建設以前に道路整備、信号設置などに力を入れるべき。
	新設道路網整備など、人口増加に対応できる市街地づくり。(道路拡幅含む)
	住みやすい街づくりを。新しい人が住んでみようとする街づくりを。
	住み良い街を目標に住宅環境の整備の徹底。
	近い将来、どの地域に人口増等が予想され、環境整備が整っていくのか?
	中央の都市整備ばかりでなく、周辺整備にも力を注いで欲しい。
	中央の都市整備ばかりでなく、周辺整備も必要。
	中心市街地の活用。
	賃貸アパート、マンションの空室対策、企業誘致。
	賃貸住宅の供給過剰対策。ワンルームマンション6000室も余っている対策がない。
	電線類地中化の推進。

観光	東広島市のイメージアップと認知度を増すことが必要。
	人の流入、滞在型観光施設の充実。
	文学・音楽・芸能等への助成等。
	文化の向上を望みます。
	街づくりと観光振興の強化。
	街のイベントをよく考えなければいけない。
	旅行会社等が観光目的に訪れやすい道路の整備と観光の目玉づくり。
その他	圧倒的な市民は先端分野に対応できないので、雇用確保の面からは裾野の広い分野の雇用環境を整備拡充が望ましい。人口を倍にすること。
	保育施設等の増設。
	営農法人事業。
	お米を中心とした農業。(生産・販売)
	過疎地の活性化(農業ビジネスや情報発信)と観光資源の掘り起し。
	活力のある商業体系の確立。
	教育分野。
	行政と会議所が一体となって新規企業の誘致と開発に努める。
	現分野の技術レベルの向上。新しい情報・ネットワークが得られる様な繋がりが欲しい。
	工業団地内企業の生き残りと大手企業の誘致。
	公共用地の利用等について会議所が影響力を持ちたい。
	交通の利便性、自然の豊かさ、農業～瀬戸内海と幅広い産業という好条件をもっと活かす将来像を打ち出して頂きたい。
	国際化事業。
	災害の少ない地域性を活かした大型工場の誘致。
	酒・農産物・海産物の生産を拡大(法人化)、流通の為の手段を確保する。
	産学官連携で可能性大。将来の発展のためには子供を育てられる環境を作ること。
	産学共同研究の成果の実用化。
	寺家新駅周辺にサンフレッヂを誘致して欲しい。
	次世代育成支援による事業所内の子育て援助等。
	商工会議所については現状に満足しています。自己(会員)の努力不足です。特に事業に対する意欲が不足していると思います。
	新産業・新分野・企業立地の推進。
	新商品開発の役立つ情報提供。
	森林・里山の利用、活性化。
	大規模な工場誘致で労働者数、流入人口の増加に期待。
	地産地消を基本生活分野にて推進する。
	取引先の開拓。
	ニーズ・シーズ情報交換Eメールネットワークの構築が大切と思う。(市内大企業へ県外から多数納入されている)
	人間、健康が一番と思っています。空気の綺麗な地球が一番大切です。小さな子供の時から食べる物に気を付け、意識し、生活出来るような社会にしたいと思います。

その他	農商工連携。
	東広島市役所は国(厚生労働省)に従い、厳しく指導されている部分が多いが、一方では見て見ぬふりをしている部分があり大変問題だ。
	広島大学の活用。
	まわりの人に優しくできる人づくり。
	水・米等の東広島産の食品を県下に周知する。(その土地に合った作物とその味覚の違いを認識させる。飲食店への普及活動)
	もっと開かれたサイエンスパークにして下さい。
	山が荒れ放題なので個人では経済面でも無理なので、行政の力で何とかして欲しい。
優秀な学生に東広島で就職してもらうことが大切だと思う。	

(5) 経営上お困りのこと、商工会議所に対して感じることや今後求めること等（自由記入）

情報発信関係	「商工会議所」の存在の普及活動不足。大衆に対する門戸が開かれていらない感じを受ける。そのため、行われている有意義な活動・存在のアピールが出来ていない事がもったいなく感じる。(認知度=会員の可能性)
	今の会議所のホームページを充実させ、更なる情報発信をして下さい。会報誌は特に必要ないと思います。
	大型店・スーパー・ホームセンターなどの出店情報を早めに提供して欲しい。
	会員同士の結びつきをもっと検討して欲しい。
	会員の皆様に会議所の持っている力(魅力)が伝わっていない。まず各町内でしっかり活動して、会議所を身近な関係にする。
	会議所の宣伝・PR活動が必要。
	会報にチラシが入れてあるのは、会員にとって関心のある内容の情報がタイムリーに提供されて、とても良いと思います。会員間で協力し合え、知り合いになれることも、とても良いと思います。
	各事業所への会議所活動のPR。
	企業に対する新しい規制や法律等の情報不足。
	経営革新の承認を受ける際はお世話になりました。要望活動の結果を知られるようになれば良いと思います。
	今後の方向についての取り組みも具体的に発表して下さい。
	商工会議所としての事業を外部にもっとアピールを。
	情報。特に研修案内はメルマガを出してもう一度知らせて欲しいです。
	助成金に関する詳しい案内等があればありがたい。
	何をやっているのか、分かりやすく知りたい。会報誌をもっと読みやすく。(食いつきの良い内容)
	ホームページのトップが楽しくない。遊び心が欲しい。
	皆様、人間的にすばらしい方を採用していると思います。しかし、時々、公務員的に感じることがある。もっと情熱的であって欲しい。東広島の情報をホームページ等にて宣伝した方が良いのでは？(HPの変更)

セミナーケン	経営者セミナー・講習会など月曜日が少ない。
	雇用保険に関する業務が複雑化しているので、講習会等があればまた参加したい。
	セミナー・研修会は中小企業単独では難しいので、会議所メンバーを大きく刺激するような方のセミナーを開催して欲しい。
	無料専門相談の回数を増やしてほしい。相談する日の案内に専門家の得意とする分野を書いてほしい。
産業振興関係	会員企業間の技術協力の活発化が必要と思われます。
	為替の高騰、デフレスパイラルの継続が心配。零細企業に対して気持ちよく相談や力になって頂ける有能なOB(かなり有能な方)を分野別に置いて頂ければ、地場産業の育成に繋がるし、活性化にあるのでは?(年金受給者の方が人件費も安く頼めるのでは?)
	産学協働で新しいモノを作っていくべき。
	商工会議所祭り(見本市・展示会等)があっても良いかも。
	大学のシーズを上手に汲み上げ、これを会員企業と共同・実用化させるための積極的な仲介を望む。
	大企業・新企業・研究開発はもちろん重要であるが、地元中小企業が安定して経営できる環境づくりをして欲しい。
	大企業中心ではなく、街の小さな商店、会社の目線に立った、役人的考え方でなく、現場の日常の思いを理解していただける会議所にして頂けることを望みます。
	ハワイの交流など、偉い人より、何回かに一度現場サイドの技術交流の方が良いのでは?
経営支援関係	東広島市内に本社の無い企業は、地元業者としての取扱いをされていないが、従業員も東広島市民であり、地元に店舗を長い間開業していれば地元の発展の為に貢献している。準地元業者として認めてもらいたい。
	一人でも多くの人が参加し、参加したいと思われる行事を推進したい。会員以外の人も参加できるルールづくりをお願いしたい。
	部会は一部の人のものみたい。(親睦会のように)
	いろんな企業が入り活性化していくのは良いが、商業店舗で古くから地元にて商売しているものにとっては、どんどん苦しくなっていく。そのあたりの事をこれから課題にしていただきたい。
	円高のため、輸出産業は大打撃を受けている。特にI.Tがらみの産業は在庫調整のため仕事がない。
経営支援関係	確定申告など、税務処理をしていただくのがとてもありがたい。
	金融弱者に対する資金調達の援助。
	金融不安が広がって、信用取引ができにくくなっている。
	建設需要の減少。
	資金繰り。
	先進企業の紹介および訪問の強化を希望。
	創業支援の幅を広げて欲しい。
	適正単価を下回る受注競争となっている為、仕事量を確保しても利益を確保できない状況が続いている。
	繁忙期と閑散期が自社と逆の業種や企業を紹介して欲しい。(コーディネイト後は両社の話し合い)
	一人で運営している為、実務で手一杯。従業員雇用・経営計画など考えないといけない事は山積だが、手つかずの状態。
	毎年、確定申告ではいつも大変お世話になっております。
	もう少し有効に活用させて頂きたいと思っている。(現在はほとんど制度を活用しきれていない為)

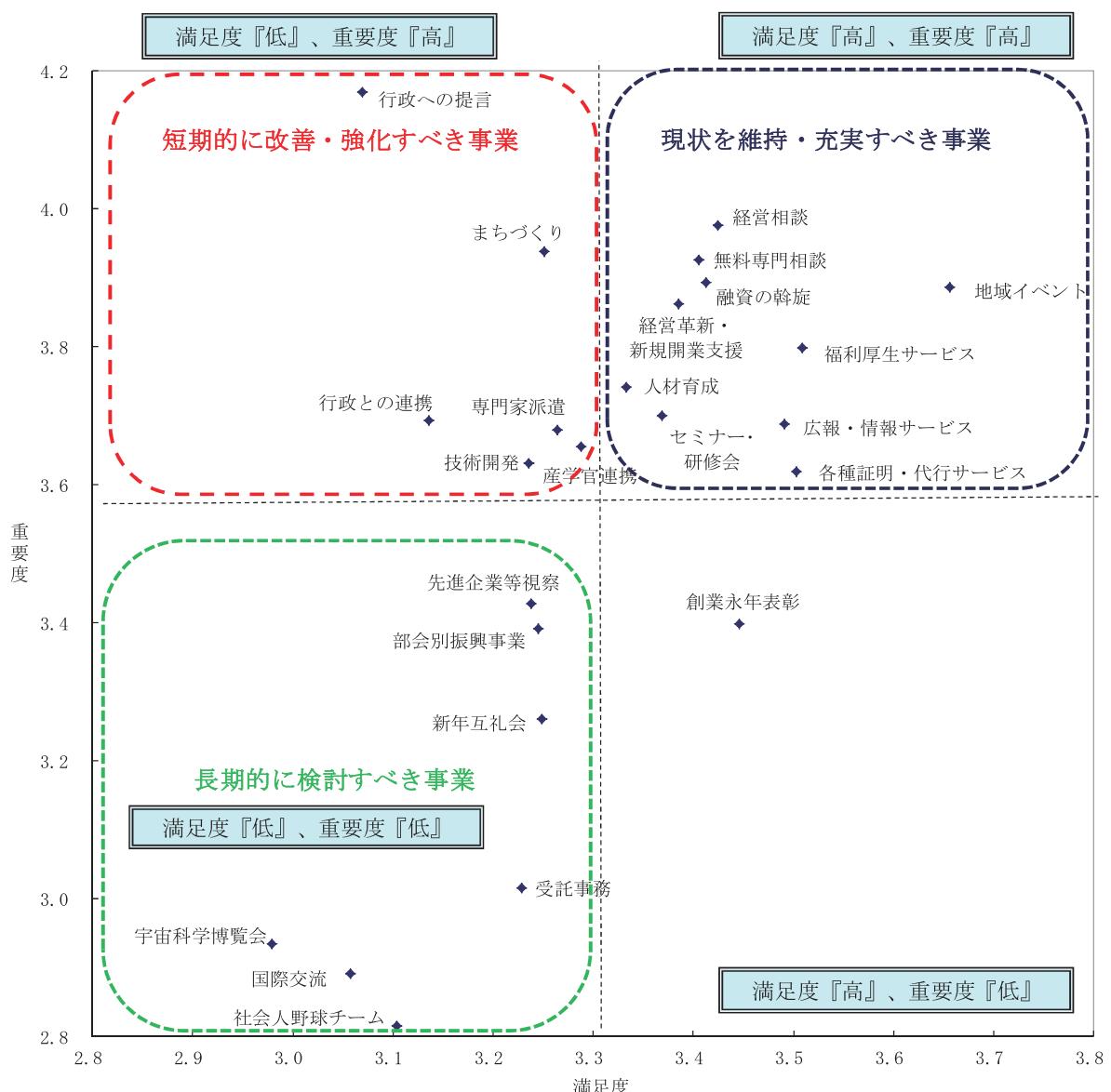
地域振興関係	活動が中心部に偏っている。
	観光振興に対して更なるご支援をお願いする。
	行政に対して提言を行うため、会議所内に提言部会を組織し、街づくり等に対して力強く進めていく。
	行政への働きかけが弱い。部会意見を真剣に協議してもらえる一押しを期待。
	酒まつりが今の規模と賑わいを見せるようになった大きな要因は、商工会議所が縁の下の力持ち的な役割を果たしていただけたことがあると感じております。今後とも街の賑わい創出のための企画を進めいただけますと、商工会議所の存在をより感じるようになるのでは。
	酒まつりに次ぐ、地方活性化のイベント開発。
	商工会議所・市とも地元企業・市民のためを念頭に事業なりサービスをお願いしたい。(特に市は地元目線であるとは言えないので商工会議所の方から強く活動して欲しい)
	全国に東広島市のものづくりを中心拠点として発信してもらいたい。
	地産地消、共存共栄の街づくりの為に大いに核となって欲しい。
	地産地消と言われるが、地元中小零細企業を盛り立てるような活動を築かれないものか?
交流関係	特定の企業に依存する産業構造を早急に改善する必要あり。優良な中小企業と多数立地させることが必要。その為には土地政策から是正する必要があり、商工会議所はその先頭に立ってもらいたい。
	NPOへの支援。(会費の免除・減額等)
	一般会員だと交流に対しても足が遠のく感じがしている。
	会員がもう少し利用しやすい商工会議所に。(役員ばかりの場では…)
	会員の会館利用も含め、利用しやすい様にオープンスタイルで。WiFi環境の整備など会員が寄りやすい、寄りたくなる環境づくり。実際に何をされているのかよく分かりません。
	会議所職員の方と気楽に本音で問題点を話し合い、改善できる話し合いの場があればと思う。
	会議所職員はもっと外へ出るべきである。
	会議所には大変お世話になっております。会議所職員の方々が、地域や団体に溶け込んでいかれることが、より身近な会議所になっていく為に有効であると思います。
	起業時には融資等でお世話になりましたが、その後全く利用していません。人脈づくりや交流の場を充実して欲しい。
	旧町村単位での交流を実施する。
その他	市内商工業者の連携により、東広島の発展を目指したい。
	商工会議所となり、西条に統合されてから遠くなり、行きにくくなつた。
	人材交流の場の向上。
	小さい企業の横の繋がりを強化すべきだと思います。身近で同じ課題を共有できる仲間ができれば、それだけで会議所のメリットを生むと考えます。
	人が集まる街づくり。
	もっと会議所の方々と知り合いになりたい。
	もっと親しみやすい工夫をして頂きたい。
その他	いつも誠意をもって協力していただいているので有難く思っています。
	いつも手続等、細かいこともスグに教えて頂き助かっています。
	いつも突然の訪問にもかかわらず対応していただき感謝しております。
	いろいろ大変だと思いますが、東広島市のために、これからも頑張っていただきたいと思います。
	会員ニーズ調査結果を知らせて欲しい。

その他	会員の方は会議所に期待されています。以前と違うことは現代は自分から出掛け、自分でつかむことです。何事もしっかり意識し関心を持つことだとよく分かりました。会議所の事務局の方は遠慮しないで、はっきり発言して引っ張っていただければ有難いです。
	会議所には活発に活動して頂き感謝しています。
	会社経営内容について守秘義務が徹底されているのか…。
	活用させていただいている内容(項目)については、概ね満足しております。
	企業が求める事と会議所方針とのギャップが大きいのでは?特定の業種を対象とした項目が多い。儲からないと飲食業界は活性化しない、お国任せでない景気対策は無いでしょうか。
	休眠会員の掘り起しの実施がなされていないように思います。
	経営相談など、よくやってもらっています。
	経営は個々でやるもの。個々が社会貢献を柱に活動すれば、商工会議所の役目・方向が見える。
	以前、会議でのべた様に、たまには土曜日にした方が良い。
	現状の形態で良いと思います。
	困った事に対して、商工会議所として全力をあげて支援していただきたい。
	今回のアンケート調査を分析されて、ますます会議所の活動が充実されるよう望みます。
	今後も頑張って東広島市に役立つ会議所でいて下さい。
	社風改善。(原点回帰)
	商工会議所としての業務には満足しています。今後は更なる支援を望みます。
	商工会議所としての事業および義務の更なる高揚を期待。
	商工会議所に対し、今まで踏み込んだ期待はしてこなかった。
	商工会議所には大変お世話になりました。
	商工会議所の人はもう少し挨拶と笑顔が足りない。もう少しはっきり言いましょう。
	職員には忙しくしている人もいれば、何もしてなさそうな人がいる。訳のわからない事を言う人もいる。なかには親切な人もいる。会議所の駐車場が狭い。会議所の仕組が分からぬ。経営上困ることは不景気。
	親身になって相談に応じて頂き感謝しています。
	相談した時に気持ち良く相談に乗っていただければ良いです。気軽に行ける雰囲気でいて欲しいです。
	対応はとても良いと思います。
	地域企業のために非常に頑張っていらっしゃると思います。より地域サービスに徹した事業活動をお願いします。
	地域振興に欠くことのできない商工会議所であり、今後もご協力賜りたいと思います。
	中小企業支援室の方々をはじめ、いつもお世話になっております。
	中小企業は仕事に追われて経営の変化に対策が遅れる。
	どうやって売上を伸ばしていくかが課題。最近までは商工会議所が何をしてくれるのか、よく分かりませんでしたが、先日はとても丁寧に教えて頂き、見方が少し変わりました。これからも東広島が活性化するよう、私共も力になればと思います。
	魅力・活気・独自性のある東広島にするために頑張っていただきたい。
	若い経営者に頑張ってリードしてもらいたい。
	若い人がいないとさみしい。(20~30代)

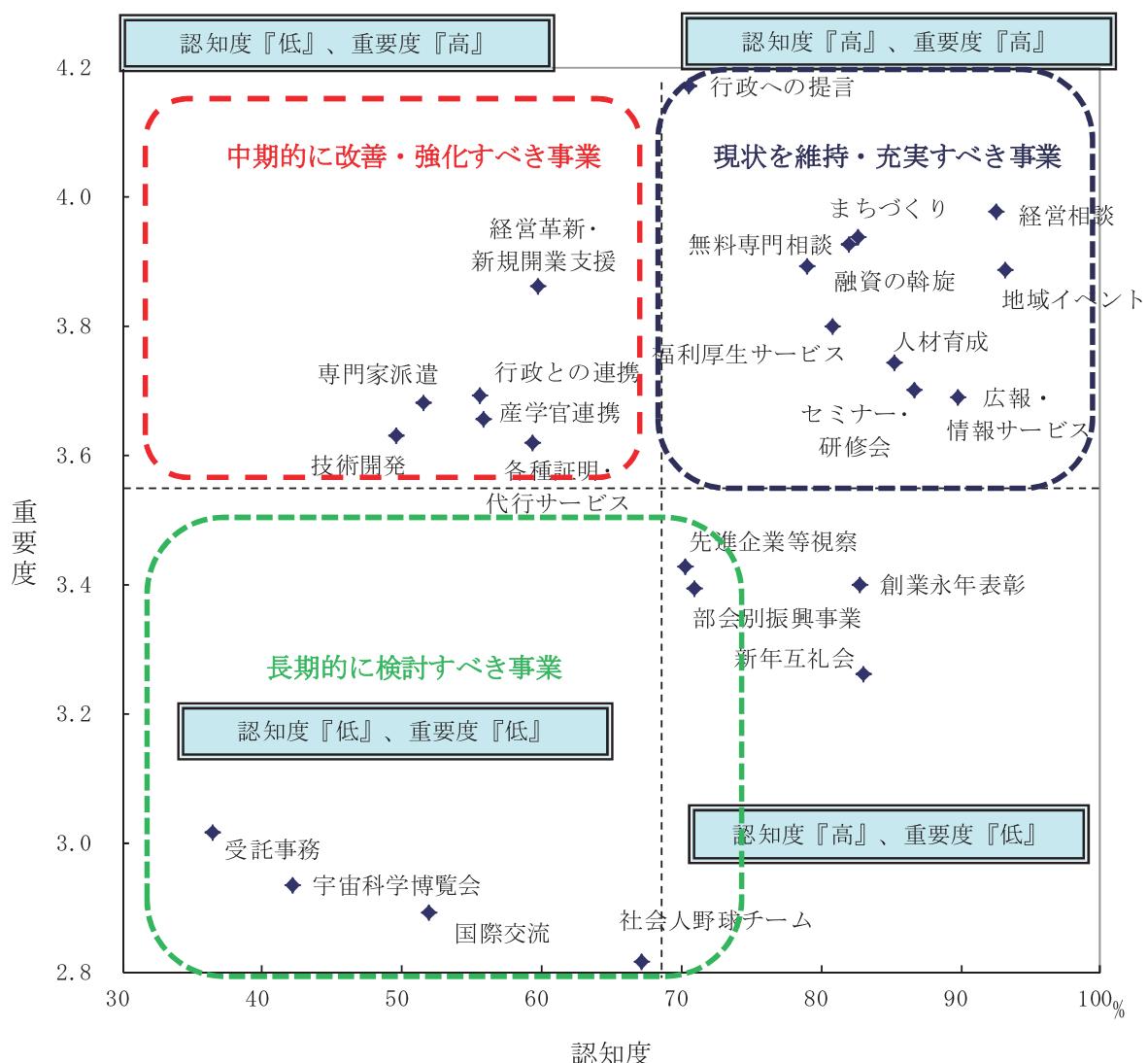
## 5. 分析手順

(1) 会員ニーズ調査票の設問1で、商工会議所の事業・サービス(24項目)の「認知度」「満足度」「重要度」について調査し、集計結果を散布図等に表して分析。優先順位をつけて取り組むべき事業の選択をいたしました。

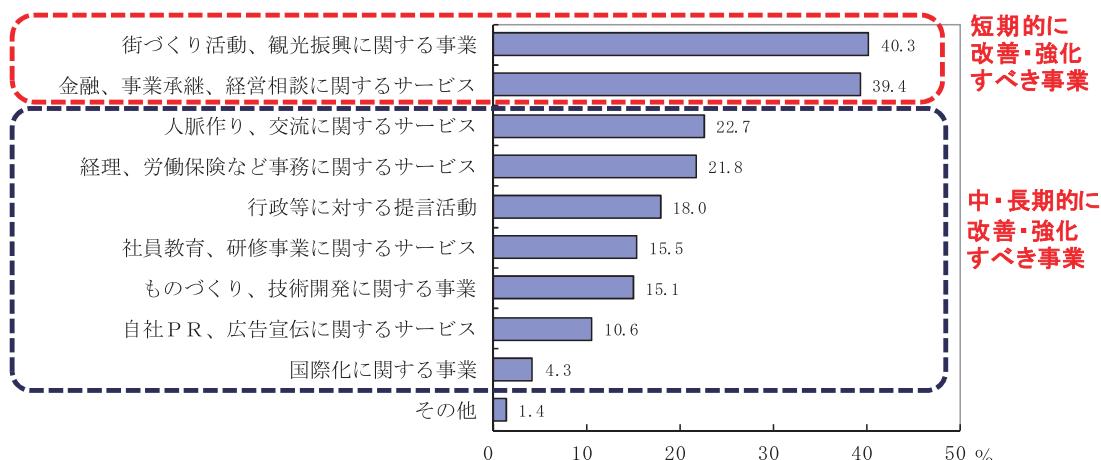
①重要度と満足度の散布図から、重要度が高く満足度が低い事業については、短期的に満足度を高める取り組みが必要である。また、重要度および満足度の両方が高い事業については、現状を維持しながら充実に努め、重要度および満足度の両方が低い事業については、長期的に検討することといたしました。



②重要度と認知度の散布図から、重要度が高く認知度が低い事業については、地道な周知活動に努めるなど、中期的な取り組みが必要である。また、重要度および認知度の両方が高い事業については、現状を維持しながら充実に努める項目、重要度および認知度の両方が低い事業については、長期的に検討することいたしました。



(2) 会員ニーズ調査票の設問3で、今後、商工会議所に望む事業・サービスについて回答いただいた結果から、特に要望の高かった上位2つを短期的に取り組む事業とし、それ以外の項目を中期的に取り組む事業といたしました。



### (3) まとめ

(1)(2)の結果から、「企業力」「地域力」「組織力」の3つを柱として整理し、それぞれの強化策について方向性を決定いたしました。

#### 今後、商工会議所が取り組むべき方向性

	個々の企業に関する項目 <b>『企業力』</b>	地域全体に関する項目 <b>『地域力』</b>	商工会議所の運営に関する項目 <b>『組織力』</b>
短期的に改善・強化すべき事業	専門家派遣 産学官連携の推進 技術開発・技術力向上の支援  金融、事業承継、経営相談に関するサービス	行政への提言・要望 行政との連携 まちづくりの推進  街づくり活動、観光振興に関する事業	
中期的に改善・強化すべき事業	経営革新・新規開業支援 (専門家派遣) (産学官連携の推進) (技術開発・技術力向上の支援)  人脈づくり、交流に関するサービス 経理、労働保険など事務に関するサービス ものづくり、技術開発に関する事業 自社PR、広告宣伝に関するサービス 国際化に関する事業	(行政との連携)  (行政等に対する提言活動)	
現状を維持・充実すべき事業	セミナー・研修会の実施 経営相談 融資の斡旋 無料専門相談 創業永年企業表彰 人材育成 地域イベントへの参画 各種証明・代行サービス (PR強化) 福利厚生サービス  社員教育、研修事業に関するサービス		新年互礼会 広報・情報サービス
長期的に検討すべき事業	部会別振興事業 先進企業等視察	社会人野球チームの支援 国際交流 宇宙科学博覧会の実現化 受託事務	



**企業力アップ**

**地域力アップ**

**組織力アップ**

<b>事業展開の方向性</b>	(1)中小企業の経営課題に対する経 支援体制の強化 (2)ものづくりの支援 (3)人材育成・確保の支援 (4)ビジネス拡大のための交流支援	(1)国や自治体が取り組むべき施策 の積極的な提言 (2)地域活性化への取り組み支援	(1)商工会議所の組織・財政・経営 基盤の強化 (2)情報受発信力の強化 (3)事務局体制の整備・強化と業務 改革
-----------------	-----------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------

## 6. アンケート調査票

### 東広島商工会議所 会員ニーズ調査票 ～会員皆様の声をお聞かせ下さい～

1 東広島商工会議所で実施しております下表の事業・サービスについて、『認知度』(知りていれば○印、知らなければ×印を記入)、および『満足度』・『重要度』(5段階評価で該当番号に○印を記入)をご回答ください。

区分	事業内容	認知度 ○か×	高←「満足度」→低	高←「重要度」→低
行政機関への提言・要望	景気対策、税制改正、事業承継、中小・小規模企業支援策など		5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
地域振興活動	まちづくりの推進	中心市街地(酒蔵通り・中央通り・岡町通り)の活性化、各地区まちづくり協議会の活動など	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	宇宙科学博覧会の実現化	宇宙科学博覧会の実現に向けたイベントや宇宙少年団の育成支援など	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	地域イベントへの参画	酒まつり、ひがしひろしま音楽祭など	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	社会人野球チームの支援	伯和ピクトリーズの応援、後援会の運営など	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
産業振興活動	部会別振興事業	部会毎の課題をテーマとした活動(報告書やパンフレットの作成・配布など)	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	セミナー・研修会の実施	事業経営に係る情報提供・実務講習会など	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	先進企業等の視察	成功事例の現地視察など	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	行政との連携	業界団体等の課題・問題点等の取りまとめ 行政との意見交換会など	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
経営相談・支援	経営相談	法律、税務、経理、経営、労務などの相談・指導	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	融資の斡旋	マル経、政府系、県、市制度融資、リーグ保証制度の相談・斡旋	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	無料専門相談	弁護士、税理士、社会保険労務士、中小企業診断士などの専門家による相談	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	専門家派遣	高度で専門的な経営課題を解決するための専門家を派遣	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
もの経営づくり革新支援	経営革新 新規開業支援	経営革新計画承認のサポート、開業希望者への事業計画の立案や資金調達など	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	技術開発 技術力向上の支援	次世代自動車技術研究会の活動のほか、補助金・助成金等を活用した技術開発および実用化の支援	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	産学官連携の推進	産学官連携推進協議会によるマッチングイベントの開催、企業と大学研究者とのコーディネート活動など	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
会員サービス・交流	新年互礼会	産業界をはじめとする各方面から多数の方々が参加する新年賀詞交換会	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	創業永年企業表彰	創業・開設20年(以後10周年ごと)以上を迎えた会員企業の表彰式	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	広報・情報サービス	会議所報(月1回発行)やホームページによる情報提供	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	人材育成	経営者や従業員のスキルアップを目的としたセミナー・講習会の開催	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	国際交流	ハワイ島日本人商工会議所との交流 経済ミッションの派遣・受入	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	受託事務	他団体(経済同友会など)の事務受託業務	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	福利厚生サービス	共済制度や法定従業員定期健康診断	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	各種証明・代行サービス	原産地などの各種証明、記帳・労働保険の事務代行、容器包装リサイクル法申込登録業務など	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1

- 2 前記設問を踏まえ、次の項目についてお伺いします。  
 (5段階で評価していただき、該当の番号に○印を付してください)

高 ← 「評価」 → 低

① 商工会議所の事業活動全体について、どのくらい満足していますか？	5 4 3 2 1
② 知り合いの事業者に、商工会議所への加入を勧めたいと思いますか？	5 4 3 2 1

- 3 今後、商工会議所にどのような事業やサービスを望みますか？ 下記より2つお選びいただき、○印を付してください。

ア 金融、事業承継、経営相談に関するサービス	力 街づくり活動、観光振興に関する事業
イ 人脈作り、交流に関するサービス	キ ものづくり、技術開発に関する事業
ウ 自社PR、広告宣伝に関するサービス	ク 国際化に関する事業
エ 経理、労働保険など事務に関するサービス	ケ 行政等に対する提言活動
オ 社員教育、研修事業に関するサービス	コ その他 ( )

※お選びいただいた事業・サービスについて、具体的な希望内容をお聞かせください。

- 4 貴社にとって、今後期待(強み)している分野や東広島市にとって重要である分野について、下記より2つお選びいただき、○印を付してください。

ア 環境・エネルギー分野	力 I T・情報通信分野
イ 航空・宇宙分野	キ 都市環境整備・住宅関連分野
ウ 新製造技術関連分野	ク 流通・物流分野
エ バイオ・食品分野	ケ 観光分野
オ 医療・健康・介護・福祉分野	コ その他 ( )

※お選びいただいた分野について、具体的な内容をお聞かせください。

- 5 経営上お困りのこと、商工会議所に対して感じることや今後求めること等、ご自由にお書きください。

記入日：平成23年 月 日

事業所名		記入者名	
		T E L	

※ご協力ありがとうございました。

お答えいただいた内容は厳重に管理し、企業名や個別内容が特定される形で公表することは一切ありません。

**東広島商工会議所 中期行動計画  
(平成 24 ~ 26 年度)**

発 行 平成 24 年 7 月

発行者 東広島商工会議所

〒739-0025

広島県東広島市西条中央 7 丁目 23 番 35 号

電 話 082-420-0301 FAX 082-420-0309

E - mail : [kaigisho@hhcci.or.jp](mailto:kaigisho@hhcci.or.jp)

Website : <http://www.hhcci.or.jp>

## 商工会議所のサポートメニュー

経営

### 無料専門相談日（要予約）

経営課題を解決するために、法律・金融・経営・税務・労務の専門家が相談に応じます。



### 経営安定相談室

経済や中小企業の実情に詳しい専門家が相談に応じ、経営不振に陥った事業者の問題解決を支援します。



### 経営革新支援

新分野進出・新商品開発など、経営革新に取り組む企業を支援いたします。



融資

### マル経融資（※一定の条件あり）

当所の経営指導を受けている小規模事業者の方が、経営改善に必要な資金を保証料無しでご利用できる制度です。



経理

### 記帳代行

毎月、簡単な日計表を提出いただくと、元帳や試算表などを作成し、決算のお手伝いをいたします。



労務

### 労働保険事務組合

労働保険料の申告や納付に関する事務を代行いたします。  
優遇①事業主等の労災特別加入  
優遇②保険料の分割納付



共済

### 小規模企業共済

廃業時や役員退職時などのために生活資金等をあらかじめ積み立てておくための共済制度で、節税にも役立ちます。



### 倒産防止共済

取引先事業者の倒産の影響を受けて、中小企業が連鎖倒産や経営難に陥ることを防止するための共済制度です。



### 専門家派遣

国の制度を活用して、高度な経営課題を抱える中小企業に無料で専門家(3回まで)を派遣します。



### リーグ保証制度

商工会議所・金融機関・保証協会が連携して、資金繰りを簡易・迅速に支援する制度です。



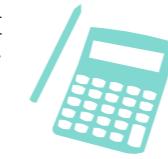
### 弥生会計の操作サポート

会計ソフト「弥生会計」導入時の初期設定や、困ったときの操作をサポートいたします。



### 日商簿記3級対策講習会

基礎的な簿記の原理、記帳決算の知識および実務計算について講習いたします。



### 法定従業員定期健康診断

春と秋の2回、市内各所で集団検診を実施いたします。

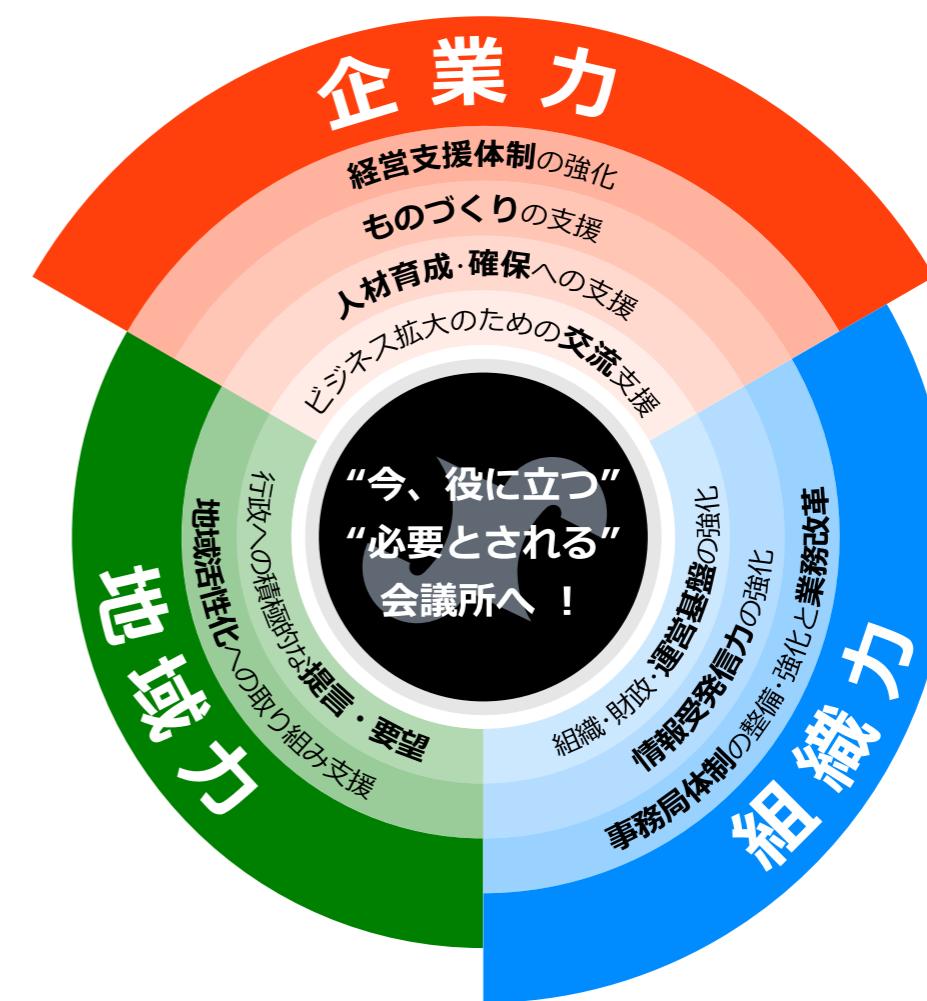


### 特定退職金共済

従業員のための退職金を計画的に準備できる共済制度です。



## 中期行動計画 ダイジェスト版



お問い合わせ先  
東広島商工会議所 企業指導課  
住所：東広島市西条中央7丁目23-35  
TEL : 082-420-0304  
E-mail : sidou@hhcci.or.jp

東広島商工会議所

## 中期行動計画の策定にあたって

東広島商工会議所 会頭 岸田 正之



東広島商工会議所は、平成元年4月に発足し、これまで広島県央の中核都市にふさわしい商工会議所を目標に、地域経済の活性化のための各種事業に取り組んで参りました。この間、日本経済はもとより地域経済や商工会議所を取り巻く環境も大きく変化しており、事業者のニーズも多様化するとともに、より高度な内容となっております。

こうした中、今後とも商工会議所が地域の総合経済団体として、その使命・役割を果たしていくためには、経済社会情勢の変化に対応し、時代の要請や会員のニーズを捉えた事業活動のイノベーション（変革）に取り組んでいくことが求められています。

そこで、この度、会員ニーズ調査を実施し、商工会議所の現状の事業・サービスについて評価をいただき、取り組むべき活動方針として、今後3年間を目指とした「中期行動計画」を策定いたしました。

この行動計画は、『“今、役に立つ” “必要とされる” 商工会議所へ！』を基本理念とし、「企業力」「地域力」「組織力」の3つを柱に具体的な取り組みを掲げ、限られた経営資源の効率的・効果的な活用によって、より多くの会員メリットを感じていただけることを目標としております。

皆様には、計画の一つひとつの事業について成果が上がりますよう、特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。



企業を育てる商工会議所の目的を達成するため、会員企業のニーズに対応した事業・サービスを提供（展開）するとともに、新たな企業活動を支援し、経営力の向上に努めます。

### 経営支援体制の強化

#### ワンストップによる経営課題の解決支援

- 聴き取りシートを持参した巡回強化(ニーズの把握)
- 無料相談日の内容の充実

#### 専門家派遣制度の利用促進

- 計画的な巡回による利用促進
- 支援内容をわかり易くまとめたパンフレットの作成

#### 経営改善等の専門的な指導の推進

- 経営革新計画申請手続き等のサポート強化
- 創業塾や経営革新塾の開催

### ものづくりの支援

#### 技術開発および実用化の支援

- 補助金・助成金制度の活用促進
- 各種制度の申請書・報告書の作成指導

#### 産学官連携の推進

- 技術的課題の解決につながる大学や研究機関の紹介
- メーリングリストによる大学・研究機関の情報提供

### 人材育成・確保への支援

#### 役に立つ講習会の実施

- アンケート調査によるニーズに合った内容の立案
- ヒューマンスキルの向上を目的とした講習会の実施
- 企画提案書の提出・審査による講習内容の充実

#### 大学生の地元企業への就職を促進

- 大学・市役所・ハローワークとの連携強化
- インターンシップによる地元企業の知名度向上

#### 即戦力の確保

- O B 人材と中小企業のマッチング支援

### ビジネス拡大のための交流支援

#### 商工会議所というステージを活用した交流支援

- 広域による異業種交流の場を提供
- 企業情報サイトを活用した会員企業の情報発信
- マスコミとのパイプ機能を強化（情報発信支援）

#### グローバル化への対応

- 国際商取引に関する無料相談日の設置
- 海外投資環境や貿易取引情報の提供



商工会議所という立場から、経済活動に関する諸制度の改善策を提案し、経営環境の整備に取り組むとともに、魅力ある街づくり等の推進により地域の活性化を図ります。

### 行政への積極的な提言・要望

#### 積極的な提言・要望活動

- 国政への積極的な提言・要望（税制・規制緩和など）
- 行政との事前協議の徹底（実現力の向上）
- 要望書提出から最終結果までの情報公開

#### 会員意見の抽出力と集約力の向上

- 各種組合や工業団地との連携強化

### 地域活性化への取り組み支援

#### 中心市街地の魅力向上

- 賑わい創出の民間事業をサポート

#### 観光資源の活用を提案

- 広域観光ルートの整備についての提言・要望
- 産業観光ルートの作成
- プライスカードや商品説明の外国語表記を推進



商工会議所の存在意義を高めるため、事業活動の成果などを地域企業や住民に対して広く情報発信するとともに、新しい時代に対応した事業展開を目指し、機能の強化と拡充に努めます。

### 組織・財政・運営基盤の強化

#### 知名度の向上と会員数の増加

- P R ポスターとパンフレット配布による知名度UP
- 魅力的な共済ラインアップによるメリットの提供

#### 効果的な部会の運営

- 会議所執行部と四部会間の連携強化
- 部会事業のスクラップ&ビルト
- 意見抽出と集約力向上を目指した効率的な運営体制

#### 青年部と女性会の役割強化

- 会議所執行部との定期的な意見交換

### 情報受発信力の強化

#### 会員からの要望や情報の収集

- ホームページへの質問コーナー設置と迅速な対応
- 要望や情報を協議の場へ繋げる仕組づくり

#### 時代に合った情報発信

- マスコミ担当職員の設置による事業活動のP R
- ソーシャル・ネットワーキング・サービスの活用
- 所報内容の充実による広報強化



詳細はWebで

<http://www.hhcci.or.jp/>

hhcci

### お問い合わせ先

東広島商工会議所 総務課

TEL: (082)420-0301 E-mail : soumu@hhcci.or.jp